

運用報告書 (全体版)

世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ(毎月分配型)

<円コース>
<豪ドルコース>
<ブラジルリアルコース>
<中国元コース>

第112期 <決算日 2019年5月23日>
第113期 <決算日 2019年6月24日>
第114期 <決算日 2019年7月23日>
第115期 <決算日 2019年8月23日>
第116期 <決算日 2019年9月24日>
第117期 <決算日 2019年10月23日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ(毎月分配型)」は、2019年10月23日に第117期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投資/内外/債券	
信託期間	2010年1月20日から2020年1月23日までです。	
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。	
主要投資対象	世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ(毎月分配型)<円コース>	主として円建ての外国投資信託である「ダイヤモンドフィナンシャルセキュリティーズファンドクラス(JPY)」の投資信託証券へ投資を行います。また、証券投資信託である「DIAマネーマーザーファンド」受益証券への投資も行います。なお、短期金融商品等に直接投資する場合があります。
	世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ(毎月分配型)<豪ドルコース>	主として円建ての外国投資信託である「ダイヤモンドフィナンシャルセキュリティーズファンドクラス(AUD)」の投資信託証券へ投資を行います。また、証券投資信託である「DIAマネーマーザーファンド」受益証券への投資も行います。なお、短期金融商品等に直接投資する場合があります。
	世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ(毎月分配型)<ブラジルリアルコース>	主として円建ての外国投資信託である「ダイヤモンドフィナンシャルセキュリティーズファンドクラス(BRL)」の投資信託証券へ投資を行います。また、証券投資信託である「DIAマネーマーザーファンド」受益証券への投資も行います。なお、短期金融商品等に直接投資する場合があります。
	世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ(毎月分配型)<中国元コース>	主として円建ての外国投資信託である「ダイヤモンドフィナンシャルセキュリティーズファンドクラス(CNY)」の投資信託証券へ投資を行います。また、証券投資信託である「DIAマネーマーザーファンド」受益証券への投資も行います。なお、短期金融商品等に直接投資する場合があります。
運用方法	世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ(毎月分配型)<円コース>	主として円建ての外国投資信託への投資を通じて、先進国の金融機関 ^{(*)1} が発行したハイブリッド証券 ^{(*)2} に実質的な投資を行います。外国投資信託への投資比率は、原則として高位を保ちます。 (*)1 金融機関に関連する特別目的会社を含みます(以下、他のコースも同じ。) (*)2 ハイブリッド証券とは、普通株式と債との中間的特性を有する有価証券であり、劣後債、優先投資証券などをいいます(以下、他のコースも同じ。) 外国投資信託においては、ユーロ、米ドルなど複数通貨(以下、「原資産通貨」といいます。他のコースも同じ。)建てのハイブリッド証券に投資しますが、この「原資産通貨」を売り予約し、円を買い予約する為替取引を行います。
	世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ(毎月分配型)<豪ドルコース>	主として円建ての外国投資信託への投資を通じて、先進国の金融機関が発行したハイブリッド証券に実質的な投資を行います。外国投資信託への投資比率は、原則として高位を保ちます。 外国投資信託においては、ユーロ、米ドルなど複数通貨建てのハイブリッド証券に投資しますが、この「原資産通貨」を売り予約し、豪ドルを買い予約する為替取引を行います。
	世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ(毎月分配型)<ブラジルリアルコース>	主として円建ての外国投資信託への投資を通じて、先進国の金融機関が発行したハイブリッド証券に実質的な投資を行います。外国投資信託への投資比率は、原則として高位を保ちます。 外国投資信託においては、ユーロ、米ドルなど複数通貨建てのハイブリッド証券に投資しますが、この「原資産通貨」を売り予約し、ブラジルリアルを買い予約する為替取引を行います。
	世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ(毎月分配型)<中国元コース>	主として円建ての外国投資信託への投資を通じて、先進国の金融機関が発行したハイブリッド証券に実質的な投資を行います。外国投資信託への投資比率は、原則として高位を保ちます。 外国投資信託においては、ユーロ、米ドルなど複数通貨建てのハイブリッド証券に投資しますが、この「原資産通貨」を売り予約し、中国元を買い予約する為替取引を行います。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	決算日(原則として毎月23日。休業日の場合は翌営業日。)に、経費控除後の利子配当等収益および有価証券(評価益を含みます。)等の全額を分配対象とし、基準価額水準、市場動向等を勘案して、分配金額を決定します。原則として利子配当等収益等を中心に安定分配を行うことを基本とします。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。また、毎年1月および7月の決算時には、上記安定分配相当額に委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。 「原則として利子配当等収益等を中心に安定分配を行う」方針としていますが、これは、運用による収益が安定したものになることや基準価額が安定的に推移すること等を示唆するものではありません。また、基準価額水準、運用の状況等によっては安定分配とならない場合があることに留意ください。	

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694
受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2
<http://www.am-one.co.jp/>

世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ（毎月分配型）＜円コース＞

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			投資信託 組入比率	純資産 総額
		(分配落)	税込み 入金	騰落 中率		
第16作成期	88期(2017年5月23日)	円 8,175	円 40	% 0.8	% 97.7	百万円 950
	89期(2017年6月23日)	8,158	40	0.3	97.7	923
	90期(2017年7月24日)	8,112	40	△0.1	97.8	895
	91期(2017年8月23日)	8,099	40	0.3	97.8	894
	92期(2017年9月25日)	8,047	40	△0.1	97.5	813
	93期(2017年10月23日)	8,021	40	0.2	97.6	810
第17作成期	94期(2017年11月24日)	8,008	40	0.3	97.8	808
	95期(2017年12月25日)	7,950	40	△0.2	97.8	802
	96期(2018年1月23日)	7,923	40	0.2	97.9	798
	97期(2018年2月23日)	7,793	40	△1.1	97.7	784
	98期(2018年3月23日)	7,714	40	△0.5	97.9	774
	99期(2018年4月23日)	7,676	40	0.0	98.0	768
第18作成期	100期(2018年5月23日)	7,579	40	△0.7	97.8	758
	101期(2018年6月25日)	7,530	40	△0.1	97.7	749
	102期(2018年7月23日)	7,471	40	△0.3	97.6	743
	103期(2018年8月23日)	7,451	40	0.3	97.7	741
	104期(2018年9月25日)	7,394	40	△0.2	97.7	730
	105期(2018年10月23日)	7,318	40	△0.5	97.7	720
第19作成期	106期(2018年11月26日)	7,206	40	△1.0	98.2	700
	107期(2018年12月25日)	7,177	40	0.2	97.7	697
	108期(2019年1月23日)	7,174	20	0.2	97.7	697
	109期(2019年2月25日)	7,204	20	0.7	97.7	700
	110期(2019年3月25日)	7,231	20	0.7	97.7	702
	111期(2019年4月23日)	7,241	20	0.4	97.6	692
第20作成期	112期(2019年5月23日)	7,211	20	△0.1	97.6	689
	113期(2019年6月24日)	7,267	20	1.1	96.7	601
	114期(2019年7月23日)	7,284	20	0.5	97.4	572
	115期(2019年8月23日)	7,274	20	0.1	97.6	569
	116期(2019年9月24日)	7,234	20	△0.3	97.9	564
	117期(2019年10月23日)	7,202	20	△0.2	97.7	556

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指標を定めておりません。

(注3) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

(注4) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

■過去6ヶ月間の基準価額の推移

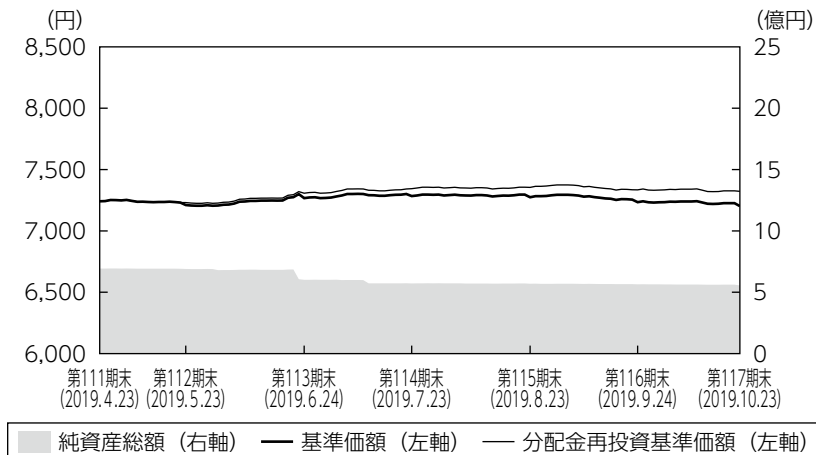
決算期	年 月 日	基準 価 額		投資信託受益証券 組 入 比 率
		騰 落 率	率	
第112期	(期 首) 2019 年 4 月 23 日	円	%	%
		7,241	-	97.6
	4 月 末	7,251	0.1	97.7
第113期	(期 末) 2019 年 5 月 23 日	7,231	△0.1	97.6
	(期 首) 2019 年 5 月 23 日	7,211	-	97.6
	5 月 末	7,207	△0.1	97.7
第114期	(期 末) 2019 年 6 月 24 日	7,287	1.1	96.7
	(期 首) 2019 年 6 月 24 日	7,267	-	96.7
	6 月 末	7,269	0.0	96.7
第115期	(期 末) 2019 年 7 月 23 日	7,304	0.5	97.4
	(期 首) 2019 年 7 月 23 日	7,284	-	97.4
	7 月 末	7,289	0.1	97.4
第116期	(期 末) 2019 年 8 月 23 日	7,294	0.1	97.6
	(期 首) 2019 年 8 月 23 日	7,274	-	97.6
	8 月 末	7,294	0.3	98.0
第117期	(期 末) 2019 年 9 月 24 日	7,254	△0.3	97.9
	(期 首) 2019 年 9 月 24 日	7,234	-	97.9
	9 月 末	7,233	△0.0	97.9
第117期	(期 末) 2019 年 10 月 23 日	7,222	△0.2	97.7

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

■第112期～第117期の運用経過（2019年4月24日から2019年10月23日まで）

基準価額等の推移



第112期首： 7,241円
 第117期末： 7,202円
 (既払分配金120円)
 騰落率： 1.1%
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

グローバル経済に対する減速懸念が高まり、F R B（米連邦準備理事会）とE C B（欧州中央銀行）が金融緩和姿勢を強めたことから、主要先進国の国債利回りは低下（価格は上昇）しました。一方、ハイブリッド証券は、投資家のリスクセンチメントが安定的に推移したこと、国債利回りがさらに低下する中で投資家が高い利回りを求める動きが強まったことから、国債利回りとの格差を示す信用スプレッドは縮小しました。その結果、基準価額は上昇しました。

◆組入ファンドの当作成期間の騰落率

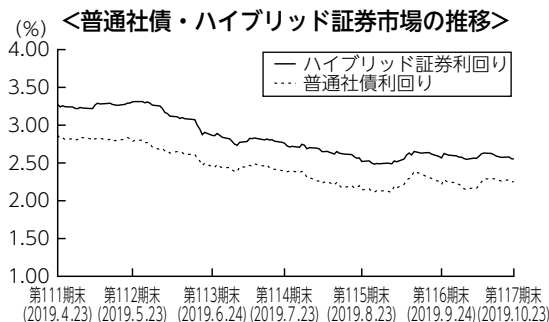
組入ファンド	騰落率
ダイアム フィナンシャル セキュリティーズ ファンド クラス (J P Y)	1.8%
D I A Mマネーマザーファンド	0.0%

(注) ダイアム フィナンシャル セキュリティーズ ファンド クラス (J P Y) の騰落率は、分配金を再投資したものとみなして計算したものです。

投資環境

ハイブリッド証券市場は上昇しました。グローバル経済に対する減速懸念が高まり、F R BとE C Bが金融緩和姿勢を強めたことから、主要先進国の国債利回りは低下（価格は上昇）しました。投資家のリスクセンチメントが安定的に推移したこと、国債利回りがさらに低下する中で投資家が高い利回りを求める動きが強まったことから、信用スプレッドは縮小しました。

国内短期金融市場では、3ヵ月物国庫短期証券利回りは $\Delta 0.3\%$ 台から $\Delta 0.0\%$ 台のレンジで推移しました。F R Bが、米中貿易問題の深刻化が米国景気に悪影響を与えるのではないかとの見方から再び金融緩和姿勢を強める中、日銀は消費増税の影響を見極めるため緩やかな金融政策を維持しています。そのため、3ヵ月物国庫短期証券利回りは小幅な動きとなりました。



※普通社債利回りはブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合：社債インデックスの利回り（*）、ハイブリッド証券利回りはブルームバーグ・バークレイズ・グローバル優先証券インデックスの利回り（*）です。

（*）利回りは、繰上償還利回りを表示しています。繰上償還利回りとは、債券の満期前に発行体により償還（コール）もしくは、買い戻され、繰上償還日に投資家が額面の支払いを受ける場合の利回りをいいます。繰上償還の実施は発行体の任意で行われるため、必ず繰上償還日に償還されるとは限りません。

※ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標およびサービスマークです。バークレイズは、ライセンスに基づき使用されているバークレイズ・バンク・ピーエルシーの商標およびサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します。）またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・バークレイズ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。

ポートフォリオについて

●当ファンド

ダイアム フィナンシャル セキュリティーズ ファンド クラス (J P Y) の組入比率は原則として高位を維持し、D I A Mマネーマザーファンドへの投資も行いました。

●ダイアム フィナンシャル セキュリティーズ ファンド クラス (J P Y)

世界の主要金融機関が発行するハイブリッド証券を中心にポートフォリオを構成しました。発行体の業績動向や信用力に加えて、ハイブリッド証券特有のリスクを評価し、分散投資を基本としました。国別配分においては、フランス、米国、英国のウェイトを高く維持しました。債券種別においては、期限付劣後債のみのポートフォリオとしました。

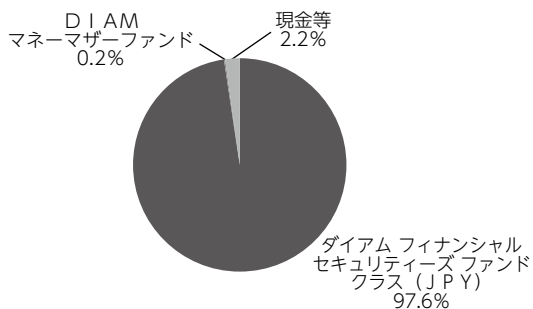
また、ユーロ、米ドルなど複数通貨 (以下、「原資産通貨」といいます。) を売り予約し、円を買い予約する為替取引を行いました。

●D I A Mマネーマザーファンド

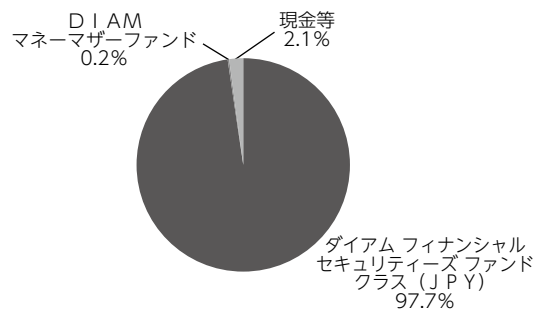
残存期間の短い国債や政府保証債、地方債などで運用を行いました。

ポートフォリオ構成 ※比率は純資産総額に対する割合です。

前作成期末



当作成期末



分配金

当作成期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第112期	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期
	2019年4月24日 ~2019年5月23日	2019年5月24日 ~2019年6月24日	2019年6月25日 ~2019年7月23日	2019年7月24日 ~2019年8月23日	2019年8月24日 ~2019年9月24日	2019年9月25日 ~2019年10月23日
当期分配金（税引前）	20円	20円	20円	20円	20円	20円
対基準価額比率	0.28%	0.27%	0.27%	0.27%	0.28%	0.28%
当期の収益	20円	20円	20円	20円	20円	20円
当期の収益以外	-円	-円	-円	-円	-円	-円
翌期繰越分配対象額	246円	253円	257円	259円	260円	262円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

引き続き、ダイアム フィナンシャル セキュリティーズ ファンド クラス（J P Y）を高位に組入れることを基本とした運用を行います。また、D I A Mマネーマザーファンドへの投資も行います。

●ダイアム フィナンシャル セキュリティーズ ファンド クラス（J P Y）

主要先進国の国債利回りが低水準で推移する中、高い利回りを享受できるハイブリッド証券に対する投資家の需要は根強く、市場は堅調に推移すると思われます。引き続き、発行国、発行体、銘柄の分散を十分に図りながら、世界の主要金融機関に継続して投資します。銘柄選択においては、繰上償還延期リスク、利息・配当繰延リスクなど、ハイブリッド証券特有のリスクが債券価格に十分織り込まれた銘柄を厳選します。加えて、「原資産通貨」を売り予約し、円を買い予約する為替取引を行います。

●D I A Mマネーマザーファンド

日銀の物価目標である2%まではまだ距離があるため、当面は金融政策を据え置くと予想されています。今後も公社債を中心に投資を行い、安定的な運用をめざしていきます。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第112期～第117期 (2019年4月24日 ～2019年10月23日)		項目の概要
	金額	比率	
	(a) 信託報酬	49円	
(投信会社)	(18)	(0.248)	
(販売会社)	(29)	(0.406)	
(受託会社)	(2)	(0.021)	
(b) その他費用 (監査費用)	0 (0)	0.001 (0.001)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	49	0.676	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

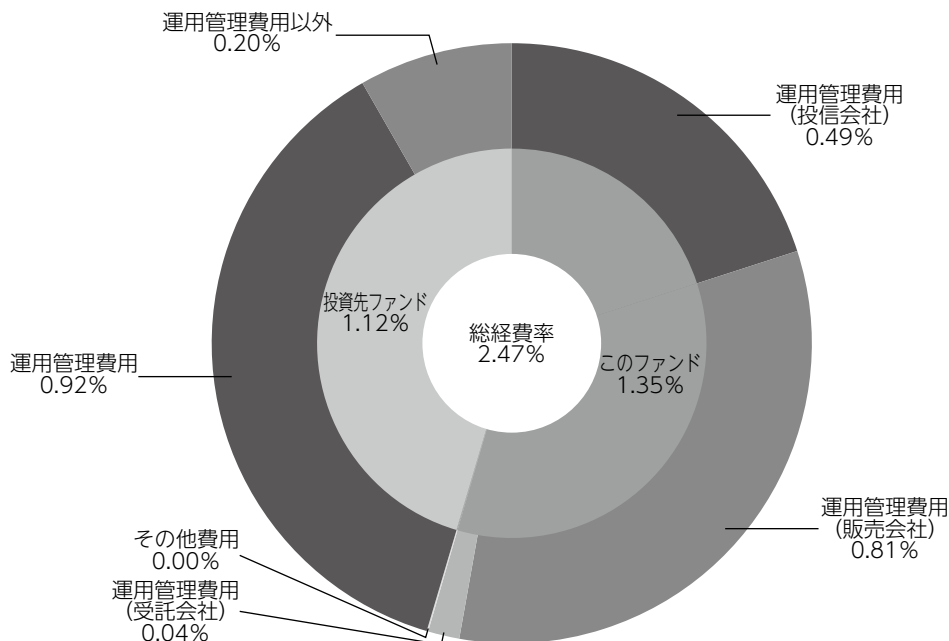
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.47%です。



総経費率 (①+②+③)	2.47%
①このファンドの費用の比率	1.35%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.92%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.20%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況（2019年4月24日から2019年10月23日まで）

投資信託受益証券

		第 112 期 ~ 第 117 期			
		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国 邦 建	ダイヤモンドフィナンシャルセキュリティーズ ファンド クラス (J P Y)	千□ -	千円 -	千□ 18.1	千円 129,552

(注) 金額は受渡代金です。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2019年4月24日から2019年10月23日まで）

期中の親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

■利害関係人との取引状況等（2019年4月24日から2019年10月23日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	第 19 作 成 期 末		第 20 作 成 期 末	
	□ 数	金 額	□ 数	評 価 額
ダイヤモンドフィナンシャルセキュリティーズファンドクラス(JPY)	千□ 94.82331	千円 76.72331	千□ 76.72331	千円 543,047
合 計	94.82331	76.72331	76.72331	543,047
				比率 97.7

(注) 比率は純資産総額に対する比率です。

(2) 親投資信託残高

	第 19 作 成 期 末		第 20 作 成 期 末	
	□ 数	金 額	□ 数	評 価 額
D I A M マ ネ ー マ ザ ー フ ァ ン ド	千□ 1,281	千円 1,281	千□ 1,281	千円 1,294

■投資信託財産の構成

2019年10月23日現在

項 目	第 20 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	543,047	96.6
D I A M マ ネ ー マ ザ ー フ ァ ン ド	1,294	0.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	17,995	3.2
投 資 信 託 財 産 総 額	562,337	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年5月23日)、(2019年6月24日)、(2019年7月23日)、(2019年8月23日)、(2019年9月24日)、(2019年10月23日)現在

項 目	第 112 期 末	第 113 期 末	第 114 期 末	第 115 期 末	第 116 期 末	第 117 期 末
(A) 資 産	692,396,622円	687,021,626円	574,277,254円	571,911,341円	566,785,619円	562,337,498円
コール・ローン等	17,667,334	101,323,968	16,017,489	14,584,000	12,644,805	13,748,713
投資信託受益証券(評価額)	673,435,147	581,542,989	556,965,239	556,032,559	552,845,904	543,047,588
D I A M マ ネ ー マ ザ ー フ ァ ン ド (評 価 額)	1,294,141	1,294,269	1,294,526	1,294,782	1,294,910	1,294,397
未 収 入 金	-	2,860,400	-	-	-	4,246,800
(B) 負 債	2,681,322	85,669,882	2,201,360	2,221,666	2,232,621	6,242,389
未 払 収 益 分 配 金	1,912,916	1,655,015	1,570,712	1,566,411	1,560,768	1,544,367
未 払 解 約 金	-	83,213,659	-	-	-	4,085,642
未 払 信 託 報 酬	766,666	799,404	629,224	653,770	670,349	610,994
そ の 他 未 払 費 用	1,740	1,804	1,424	1,485	1,504	1,386
(C) 純資産総額(A-B)	689,715,300	601,351,744	572,075,894	569,689,675	564,552,998	556,095,109
元 本	956,458,159	827,507,900	785,356,441	783,205,789	780,384,472	772,183,635
次 期 繰 越 損 益 金	△266,742,859	△226,156,156	△213,280,547	△213,516,114	△215,831,474	△216,088,526
(D) 受 益 権 総 口 数	956,458,159口	827,507,900口	785,356,441口	783,205,789口	780,384,472口	772,183,635口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,211円	7,267円	7,284円	7,274円	7,234円	7,202円

(注) 第111期末における元本額は956,903,200円、当作成期間(第112期～第117期)中における追加設定元本額は568,474円、同解約元本額は185,288,039円です。

■損益の状況

〔自 2019年4月24日 至 2019年5月23日〕〔自 2019年5月24日 至 2019年6月23日〕〔自 2019年6月25日 至 2019年7月23日〕〔自 2019年7月24日 至 2019年8月23日〕〔自 2019年8月24日 至 2019年9月23日〕〔自 2019年9月25日 至 2019年10月23日〕

項 目	第 112 期	第 113 期	第 114 期	第 115 期	第 116 期	第 117 期
(A) 配 当 等 収 益	2,843,735円	2,550,498円	2,329,969円	2,330,908円	2,330,960円	2,306,555円
受 取 配 当 金	2,844,699	2,551,462	2,331,699	2,331,699	2,331,699	2,306,940
受 取 利 息	-	3	50	1	-	-
支 払 利 息	△964	△967	△1,780	△792	△739	△385
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△3,033,388	4,532,117	1,226,521	△928,890	△3,182,846	△2,674,986
売 買 益	-	4,735,405	1,266,907	256	128	17,485
売 買 損	△3,033,388	△203,288	△40,386	△929,146	△3,182,974	△2,692,471
(C) 信 託 報 酬 等	△768,406	△801,208	△630,648	△655,255	△671,853	△612,380
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△958,059	6,281,407	2,925,842	746,763	△1,523,739	△980,811
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△206,325,245	△180,964,066	△167,332,851	△165,513,182	△165,723,570	△167,023,817
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△57,546,639	△49,818,482	△47,302,826	△47,183,284	△47,023,397	△46,539,531
(配 当 等 相 当 額)	(14,057,102)	(12,163,381)	(11,544,885)	(11,513,792)	(11,472,847)	(11,352,820)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△71,603,741)	(△61,981,863)	(△58,847,711)	(△58,697,076)	(△58,496,244)	(△57,892,351)
(G) 合 計 (D+E+F)	△264,829,943	△224,501,141	△211,709,835	△211,949,703	△214,270,706	△214,544,159
(H) 収 益 分 配 金	△1,912,916	△1,655,015	△1,570,712	△1,566,411	△1,560,768	△1,544,367
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△266,742,859	△226,156,156	△213,280,547	△213,516,114	△215,831,474	△216,088,526
追 加 信 託 差 損 益 金	△57,546,639	△49,818,482	△47,302,826	△47,183,284	△47,023,397	△46,539,531
(配 当 等 相 当 額)	(14,057,102)	(12,163,381)	(11,544,885)	(11,513,792)	(11,472,847)	(11,352,820)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△71,603,741)	(△61,981,863)	(△58,847,711)	(△58,697,076)	(△58,496,244)	(△57,892,351)
分 配 準 備 積 立 金	9,477,093	8,805,163	8,701,912	8,786,996	8,853,344	8,909,758
繰 越 損 益 金	△218,673,313	△185,142,837	△174,679,633	△175,119,826	△177,661,421	△178,458,753

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	第 112 期	第 113 期	第 114 期	第 115 期	第 116 期	第 117 期
(a) 経費控除後の配当等収益	2,075,422円	2,262,070円	1,917,103円	1,675,850円	1,659,302円	1,694,359円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	14,057,102	12,163,381	11,544,885	11,513,792	11,472,847	11,352,820
(d) 分 配 準 備 積 立 金	9,314,587	8,198,108	8,355,521	8,677,557	8,754,810	8,759,766
(e) 当 期 分 配 対 象 額 (a+b+c+d)	25,447,111	22,623,559	21,817,509	21,867,199	21,886,959	21,806,945
(f) 1万口当たり当期分配対象額	266.06	273.39	277.80	279.20	280.46	282.41
(g) 分 配 金	1,912,916	1,655,015	1,570,712	1,566,411	1,560,768	1,544,367
(h) 1万口当たり分配金	20	20	20	20	20	20

■分配金のお知らせ

決 算 期	第 112 期	第 113 期	第 114 期	第 115 期	第 116 期	第 117 期
1万口当たり分配金	20円	20円	20円	20円	20円	20円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ（毎月分配型）＜豪ドルコース＞

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			投資信託 組入比率	純資産 総額
		(分配落)	税込み 入金	期騰落 中率		
第16作成期	88期(2017年5月23日)	円 8,183	円 70	% 2.0	% 97.5	百万円 187
	89期(2017年6月23日)	8,236	70	1.5	97.6	189
	90期(2017年7月24日)	8,564	70	4.8	97.8	196
	91期(2017年8月23日)	8,403	70	△1.1	97.6	193
	92期(2017年9月25日)	8,591	70	3.1	97.5	198
	93期(2017年10月23日)	8,489	70	△0.4	96.8	174
第17作成期	94期(2017年11月24日)	8,094	70	△3.8	97.7	166
	95期(2017年12月25日)	8,259	70	2.9	97.6	169
	96期(2018年1月23日)	8,370	70	2.2	98.2	167
	97期(2018年2月23日)	7,764	70	△6.4	97.6	157
	98期(2018年3月23日)	7,443	70	△3.2	97.3	151
	99期(2018年4月23日)	7,489	70	1.6	97.3	151
第18作成期	100期(2018年5月23日)	7,528	70	1.5	97.9	151
	101期(2018年6月25日)	7,224	70	△3.1	97.7	145
	102期(2018年7月23日)	7,246	70	1.3	97.5	145
	103期(2018年8月23日)	7,080	70	△1.3	95.1	107
	104期(2018年9月25日)	7,069	70	0.8	94.9	107
	105期(2018年10月23日)	6,812	70	△2.6	94.5	103
第19作成期	106期(2018年11月26日)	6,862	70	1.8	94.5	104
	107期(2018年12月25日)	6,528	70	△3.8	95.9	97
	108期(2019年1月23日)	6,476	35	△0.3	95.6	97
	109期(2019年2月25日)	6,574	35	2.1	96.4	108
	110期(2019年3月25日)	6,501	35	△0.6	96.2	107
	111期(2019年4月23日)	6,676	35	3.2	96.2	110
第20作成期	112期(2019年5月23日)	6,311	35	△4.9	97.2	103
	113期(2019年6月24日)	6,236	35	△0.6	97.6	99
	114期(2019年7月23日)	6,378	35	2.8	96.3	88
	115期(2019年8月23日)	6,036	35	△4.8	97.3	82
	116期(2019年9月24日)	6,086	35	1.4	98.2	78
	117期(2019年10月23日)	6,170	35	2.0	97.4	73

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指標を定めておりません。

(注3) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

(注4) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同)。

■過去6ヶ月間の基準価額の推移

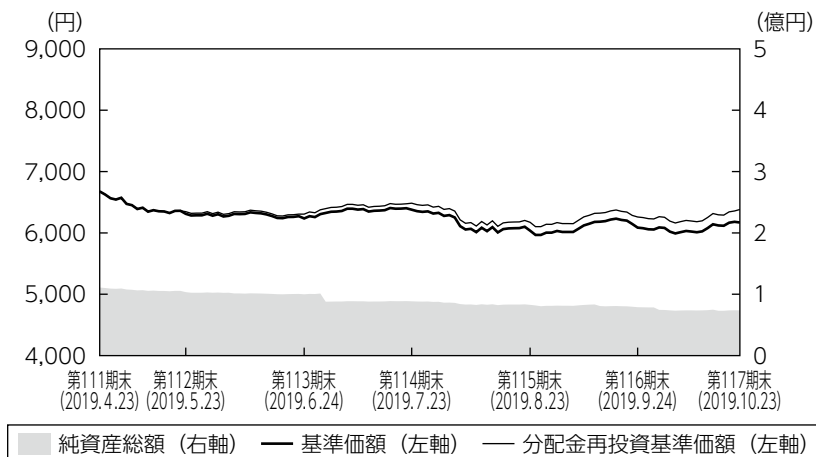
決算期	年 月 日	基準 価 額		投資信託受益証券 組 入 比 率
		円	騰 落 率	
第112期	(期 首) 2019 年 4 月 23 日	6,676	% -	% 96.2
	4 月 末	6,544	△2.0	96.0
	(期 末) 2019 年 5 月 23 日	6,346	△4.9	97.2
第113期	(期 首) 2019 年 5 月 23 日	6,311	-	97.2
	5 月 末	6,304	△0.1	97.7
	(期 末) 2019 年 6 月 24 日	6,271	△0.6	97.6
第114期	(期 首) 2019 年 6 月 24 日	6,236	-	97.6
	6 月 末	6,325	1.4	96.2
	(期 末) 2019 年 7 月 23 日	6,413	2.8	96.3
第115期	(期 首) 2019 年 7 月 23 日	6,378	-	96.3
	7 月 末	6,278	△1.6	97.2
	(期 末) 2019 年 8 月 23 日	6,071	△4.8	97.3
第116期	(期 首) 2019 年 8 月 23 日	6,036	-	97.3
	8 月 末	6,031	△0.1	97.3
	(期 末) 2019 年 9 月 24 日	6,121	1.4	98.2
第117期	(期 首) 2019 年 9 月 24 日	6,086	-	98.2
	9 月 末	6,090	0.1	96.8
	(期 末) 2019 年 10 月 23 日	6,205	2.0	97.4

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

■第112期～第117期の運用経過（2019年4月24日から2019年10月23日まで）

基準価額等の推移



第112期首： 6,676円
 第117期末： 6,170円
 （既払分配金210円）
 騰落率： △4.4%
 （分配金再投資ベース）

- 純資産総額 (右軸) — 基準価額 (左軸) — 分配金再投資基準価額 (左軸)
- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
 (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
 (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

ハイブリッド証券利回りと国債利回りの格差を示す信用スプレッドが縮小したことと、世界的な金利の低下を背景にハイブリッド証券価格が上昇したことがプラス要因となりました。豪ドルは米中貿易摩擦の激化や中国経済の減速懸念により、対円で下落しました。オーストラリア経済の減速傾向が明らかになる中、オーストラリア準備銀行が金融緩和姿勢を強め、政策金利を引き下げたことも豪ドル安の要因となりました。その結果、為替のマイナス要因がハイブリッド証券価格上昇のプラス要因を上回り、基準価額は下落しました。

◆組入ファンドの当作成期間の騰落率

組入ファンド	騰落率
ダイヤモンド フィナンシャル セキュリティーズ ファンド クラス (AUD)	△4.1%
D I A M マネー マザー ファンド	0.0%

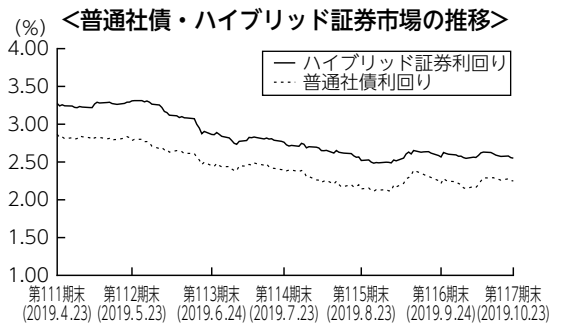
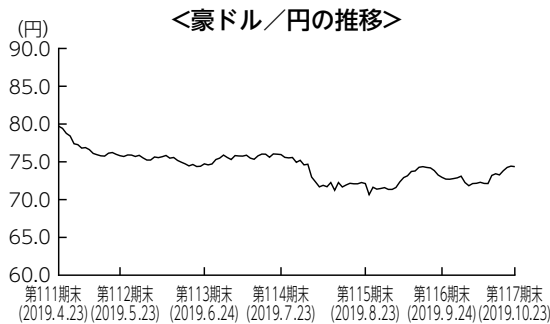
(注) ダイヤモンド フィナンシャル セキュリティーズ ファンド クラス (AUD) の騰落率は、分配金を再投資したものとみなして計算したものです。

投資環境

ハイブリッド証券市場は上昇しました。グローバル経済に対する減速懸念が高まり、F R B（米連邦準備理事會）とE C B（欧州中央銀行）が金融緩和姿勢を強めたことから、主要先進国の国債利回りは低下（価格は上昇）しました。投資家のリスクセンチメントが安定的に推移したこと、国債利回りがさらに低下する中で投資家が高い利回りを求める動きが強まったことから、信用スプレッドは縮小しました。

豪ドル／円相場は円高豪ドル安となりました。当作成期は、米中貿易摩擦の激化や中国経済の減速懸念が、豪ドル安の主な要因となりました。また、オーストラリア経済の減速傾向が明らかになる中、オーストラリア準備銀行が金融緩和姿勢を強め、政策金利を引き下げたことも豪ドル安の要因となりました。作成期末にかけては、米中貿易協議における合意期待が高まったことにより、豪ドルの買い戻しが見られました。

国内短期金融市場では、3ヵ月物国庫短期証券利回りは△0.3%台から△0.0%台のレンジで推移しました。F R Bが、米中貿易問題の深刻化が米国景気に悪影響を与えるのではないかとの見方から再び金融緩和姿勢を強める中、日銀は消費増税の影響を見極めるため緩和的な金融政策を維持しています。そのため、3ヵ月物国庫短期証券利回りは小幅な動きとなりました。



※普通社債利回りはブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合：社債インデックスの利回り (*)、ハイブリッド証券利回りはブルームバーグ・バークレイズ・グローバル優先証券インデックスの利回り (*) です。

(*) 利回りは、繰上償還利回りを表示しています。繰上償還利回りとは、債券の満期前に発行体により償還（コール）もしくは、買い戻され、繰上償還日に投資家が額面の支払いを受ける場合の利回りをいいます。繰上償還の実施は発行体の任意で行われるため、必ず繰上償還日に償還されるとは限りません。

※ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標およびサービスマークです。バークレイズは、ライセンスに基づき使用されているバークレイズ・バンク・ピーエルシーの商標およびサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します。）またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・バークレイズ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。

ポートフォリオについて

●当ファンド

ダイヤモンド フィナンシャル セキュリティーズ ファンド クラス (AUD) の組入比率は原則として高位を維持し、D I A Mマネーマザーファンドへの投資も行いました。

●ダイヤモンド フィナンシャル セキュリティーズ ファンド クラス (AUD)

世界の主要金融機関が発行するハイブリッド証券を中心にポートフォリオを構成しました。発行体の業績動向や信用力に加えて、ハイブリッド証券特有のリスクを評価し、分散投資を基本としました。国別配分においては、フランス、米国、英国のウェイトを高く維持しました。債券種別においては、期限付劣後債のみのポートフォリオとしました。

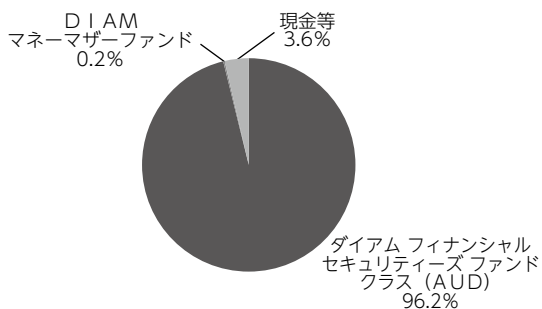
また、ユーロ、米ドルなど複数通貨（以下、「原資産通貨」といいます。）を売り予約し、豪ドルを買い予約する為替取引を行いました。

●D I A Mマネーマザーファンド

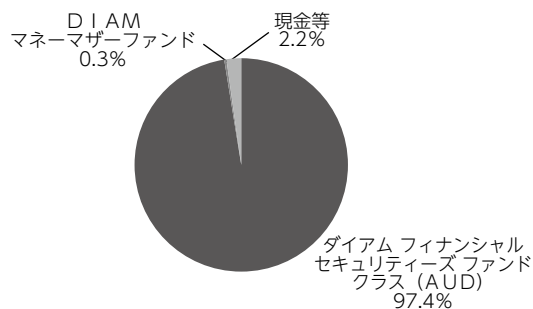
残存期間の短い国債や政府保証債、地方債などで運用を行いました。

ポートフォリオ構成 ※比率は純資産総額に対する割合です。

前作成期末



当作成期末



分配金

当作成期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第112期	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期
	2019年4月24日 ~2019年5月23日	2019年5月24日 ~2019年6月24日	2019年6月25日 ~2019年7月23日	2019年7月24日 ~2019年8月23日	2019年8月24日 ~2019年9月24日	2019年9月25日 ~2019年10月23日
当期分配金（税引前）	35円	35円	35円	35円	35円	35円
対基準価額比率	0.55%	0.56%	0.55%	0.58%	0.57%	0.56%
当期の収益	35円	35円	35円	35円	35円	35円
当期の収益以外	-円	-円	-円	-円	-円	-円
翌期繰越分配対象額	2,325円	2,327円	2,334円	2,336円	2,343円	2,350円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

引き続き、ダイアム フィナンシャル セキュリティーズ ファンド クラス（AUD）を高位に組入れることを基本とした運用を行います。また、D I AMマネーマザーファンドへの投資も行います。

●ダイアム フィナンシャル セキュリティーズ ファンド クラス（AUD）

主要先進国の国債利回りが低水準で推移する中、高い利回りを享受できるハイブリッド証券に対する投資家の需要は根強く、市場は堅調に推移すると思われます。引き続き、発行国、発行体、銘柄の分散を十分に図りながら、世界の主要金融機関に継続して投資します。銘柄選択においては、繰上償還延期リスク、利息・配当繰延リスクなど、ハイブリッド証券特有のリスクが債券価格に十分織り込まれた銘柄を厳選します。加えて、「原資産通貨」を売り予約し、豪ドルを買い予約する為替取引を行います。

●D I AMマネーマザーファンド

日銀の物価目標である2%まではまだ距離があるため、当面は金融政策を据え置くと予想されています。今後も公社債を中心に投資を行い、安定的な運用をめざしていきます。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第112期～第117期 (2019年4月24日 ～2019年10月23日)		項目の概要
	金額	比率	
	(a) 信託報酬	42円	
(投信会社)	(15)	(0.248)	
(販売会社)	(25)	(0.406)	
(受託会社)	(1)	(0.021)	
(b) その他費用 (監査費用)	0 (0)	0.001 (0.001)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	42	0.676	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

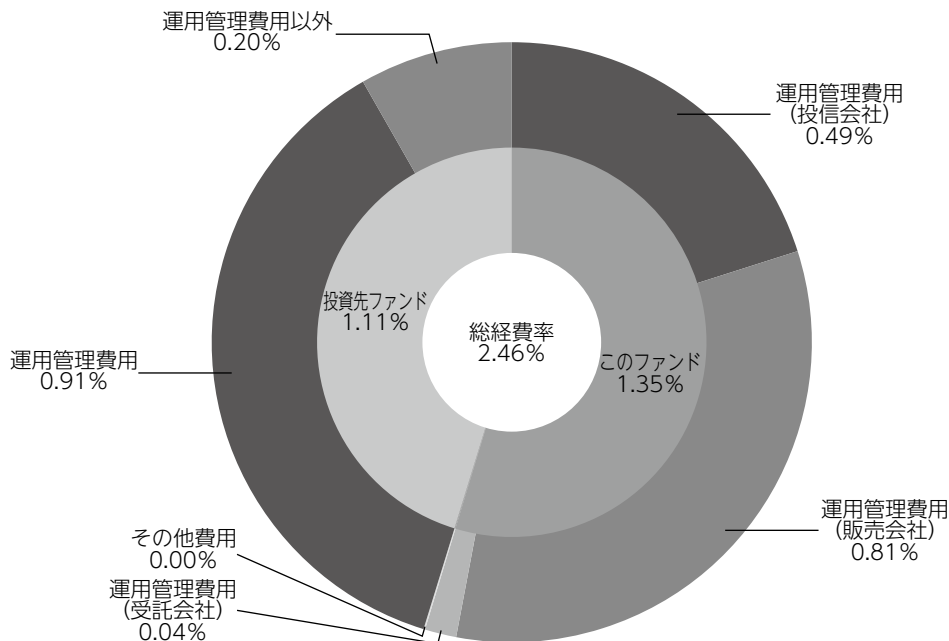
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.46%です。



総経費率 (①+②+③)	2.46%
①このファンドの費用の比率	1.35%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.91%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.20%

- (注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注3) 各比率は、年率換算した値です。
(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況（2019年4月24日から2019年10月23日まで）

投資信託受益証券

		第 112 期 ~ 第 117 期			
		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国 邦 建	ダイヤモンド ファイナンシャル セキュリティーズ ファンド クラス(AUD)	千□ -	千円 -	千□ 4.3	千円 26,405

(注) 金額は受渡代金です。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2019年4月24日から2019年10月23日まで）

期中の親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

■利害関係人との取引状況等（2019年4月24日から2019年10月23日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	第 19 作 成 期 末		第 20 作 成 期 末	
	□ 数	金 額	□ 数	評 価 額
ダイヤモンド ファイナンシャル セキュリティーズ ファンドクラス(AUD)	千□ 16.15291	千円 11.85291	千□ 11.85291	千円 71,840
合 計	16.15291	11.85291	11.85291	71,840
				比率 97.4

(注) 比率は純資産総額に対する比率です。

(2) 親投資信託残高

	第 19 作 成 期 末		第 20 作 成 期 末	
	□ 数	金 額	□ 数	評 価 額
D I A M マ ネ ー マ ー フ ァ ン ド	千□ 246	千円 246	千□ 246	千円 249

■投資信託財産の構成

2019年10月23日現在

項 目	第 20 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 71,840	% 96.8
D I A M マ ネ ー マ ザ ー フ ァ ン ド	249	0.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,138	2.9
投 資 信 託 財 産 総 額	74,228	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年5月23日)、(2019年6月24日)、(2019年7月23日)、(2019年8月23日)、(2019年9月24日)、(2019年10月23日)現在

項 目	第 112 期 末	第 113 期 末	第 114 期 末	第 115 期 末	第 116 期 末	第 117 期 末
(A) 資 産	105,422,680円	100,586,171円	89,012,514円	83,266,578円	79,432,744円	74,228,028円
コール・ローン等	4,573,191	2,857,438	3,569,682	2,567,216	1,686,170	2,138,326
投資信託受益証券(評価額)	100,600,323	97,479,543	85,193,592	80,450,073	77,497,260	71,840,487
D I A M マ ネ ー マ ザ ー フ ァ ン ド (評 価 額)	249,166	249,190	249,240	249,289	249,314	249,215
(B) 負 債	1,961,435	680,790	581,733	576,801	549,734	499,594
未払収益分配金	573,744	560,703	485,239	479,462	453,638	418,254
未払解約金	1,268,400	-	-	-	-	-
未払信託報酬	119,034	119,831	96,287	97,131	95,903	81,166
その他未払費用	257	256	207	208	193	174
(C) 純資産総額(A-B)	103,461,245	99,905,381	88,430,781	82,689,777	78,883,010	73,728,434
元 本	163,926,952	160,201,005	138,639,988	136,989,296	129,611,139	119,501,249
次期繰越損益金	△60,465,707	△60,295,624	△50,209,207	△54,299,519	△50,728,129	△45,772,815
(D) 受 益 権 総 口 数	163,926,952□	160,201,005□	138,639,988□	136,989,296□	129,611,139□	119,501,249□
1万口当たり基準価額(C/D)	6,311円	6,236円	6,378円	6,036円	6,086円	6,170円

(注) 第111期末における元本額は166,211,743円、当作成期間(第112期~第117期)中における追加設定元本額は893,815円、同解約元本額は47,604,309円です。

■損益の状況

〔自 2019年4月24日 至 2019年5月23日〕〔自 2019年5月24日 至 2019年6月24日〕〔自 2019年6月25日 至 2019年7月23日〕〔自 2019年7月24日 至 2019年8月23日〕〔自 2019年8月24日 至 2019年9月24日〕〔自 2019年9月25日 至 2019年10月23日〕

項 目	第 112 期	第 113 期	第 114 期	第 115 期	第 116 期	第 117 期
(A) 配 当 等 収 益	717,439円	713,221円	609,640円	609,730円	582,741円	532,887円
受 取 配 当 金	717,690	713,381	609,881	609,881	582,881	532,961
受 取 利 息	-	1	2	-	3	-
支 払 利 息	△251	△161	△243	△151	△143	△74
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△5,998,033	△1,236,572	1,942,804	△4,721,046	614,010	965,390
売 買 益	86,915	7,421	2,054,599	18,789	683,060	951,117
売 買 損	△6,084,948	△1,243,993	△111,795	△4,739,835	△69,050	14,273
(C) 信 託 報 酬 等	△119,291	△120,087	△96,494	△97,339	△96,096	△81,340
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△5,399,885	△643,438	2,455,950	△4,208,655	1,100,655	1,416,937
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△43,727,494	△48,505,230	△42,954,912	△40,470,118	△42,697,050	△38,753,210
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△10,764,584	△10,586,253	△9,225,006	△9,141,284	△8,678,096	△8,018,288
(配 当 等 相 当 額)	(17,788,615)	(17,411,450)	(15,093,627)	(14,924,918)	(14,132,136)	(13,036,460)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△28,553,199)	(△27,997,703)	(△24,318,633)	(△24,066,202)	(△22,810,232)	(△21,054,748)
(G) 合 計 (D+E+F)	△59,891,963	△59,734,921	△49,723,968	△53,820,057	△50,274,491	△45,354,561
(H) 収 益 分 配 金	△573,744	△560,703	△485,239	△479,462	△453,638	△418,254
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△60,465,707	△60,295,624	△50,209,207	△54,299,519	△50,728,129	△45,772,815
追 加 信 託 差 損 益 金	△10,764,584	△10,586,253	△9,225,006	△9,141,284	△8,678,096	△8,018,288
(配 当 等 相 当 額)	(17,788,615)	(17,411,450)	(15,093,627)	(14,924,918)	(14,132,136)	(13,036,460)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△28,553,199)	(△27,997,703)	(△24,318,633)	(△24,066,202)	(△22,810,232)	(△21,054,748)
分 配 準 備 積 立 金	20,326,474	19,869,829	17,271,347	17,087,668	16,238,706	15,051,286
繰 越 損 益 金	△70,027,597	△69,579,200	△58,255,548	△62,245,903	△58,288,739	△52,805,813

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	第 112 期	第 113 期	第 114 期	第 115 期	第 116 期	第 117 期
(a) 経費控除後の配当等収益	598,162円	593,147円	586,650円	512,425円	535,976円	503,987円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	17,788,615	17,411,450	15,093,627	14,924,918	14,132,136	13,036,460
(d) 分 配 準 備 積 立 金	20,302,056	19,837,385	17,169,936	17,054,705	16,156,368	14,965,553
(e) 当 期 分 配 対 象 額 (a+b+c+d)	38,688,833	37,841,982	32,850,213	32,492,048	30,824,480	28,506,000
(f) 1万口当たり当期分配対象額	2,360.13	2,362.16	2,369.46	2,371.87	2,378.23	2,385.41
(g) 分 配 金	573,744	560,703	485,239	479,462	453,638	418,254
(h) 1万口当たり分配金	35	35	35	35	35	35

■分配金のお知らせ

決 算 期	第 112 期	第 113 期	第 114 期	第 115 期	第 116 期	第 117 期
1万口当たり分配金	35円	35円	35円	35円	35円	35円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ（毎月分配型）＜ブラジルリアルコース＞

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			投資信託 組入比率	純資産 総額
		(分配落)	税込み 入金	期騰落 中率		
第16作成期	88期(2017年5月23日)	円 5,381	円 50	% △1.1	% 97.3	百万円 1,091
	89期(2017年6月23日)	5,346	50	0.3	97.8	1,071
	90期(2017年7月24日)	5,677	50	7.1	97.9	1,129
	91期(2017年8月23日)	5,550	50	△1.4	98.2	1,085
	92期(2017年9月25日)	5,694	50	3.5	98.0	1,102
	93期(2017年10月23日)	5,638	50	△0.1	97.8	1,053
第17作成期	94期(2017年11月24日)	5,473	50	△2.0	97.7	1,021
	95期(2017年12月25日)	5,375	50	△0.9	97.7	988
	96期(2018年1月23日)	5,446	50	2.3	97.7	996
	97期(2018年2月23日)	5,083	50	△5.7	97.7	927
	98期(2018年3月23日)	4,905	50	△2.5	97.6	893
	99期(2018年4月23日)	4,805	50	△1.0	97.4	874
第18作成期	100期(2018年5月23日)	4,583	50	△3.6	97.3	830
	101期(2018年6月25日)	4,353	50	△3.9	97.3	785
	102期(2018年7月23日)	4,361	50	1.3	97.7	780
	103期(2018年8月23日)	3,995	50	△7.2	97.6	690
	104期(2018年9月25日)	4,051	50	2.7	97.8	691
	105期(2018年10月23日)	4,411	50	10.1	97.7	742
第19作成期	106期(2018年11月26日)	4,244	50	△2.7	96.9	657
	107期(2018年12月25日)	4,040	50	△3.6	97.5	609
	108期(2019年1月23日)	4,073	40	1.8	97.3	615
	109期(2019年2月25日)	4,175	40	3.5	97.7	614
	110期(2019年3月25日)	3,980	40	△3.7	97.8	579
	111期(2019年4月23日)	4,006	40	1.7	97.8	580
第20作成期	112期(2019年5月23日)	3,835	40	△3.3	97.7	555
	113期(2019年6月24日)	3,958	40	4.3	97.6	564
	114期(2019年7月23日)	4,065	40	3.7	98.0	568
	115期(2019年8月23日)	3,674	40	△8.6	97.9	508
	116期(2019年9月24日)	3,592	40	△1.1	97.8	490
	117期(2019年10月23日)	3,608	40	1.6	97.6	485

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指標を定めておりません。

(注3) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

(注4) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

■過去6ヶ月間の基準価額の推移

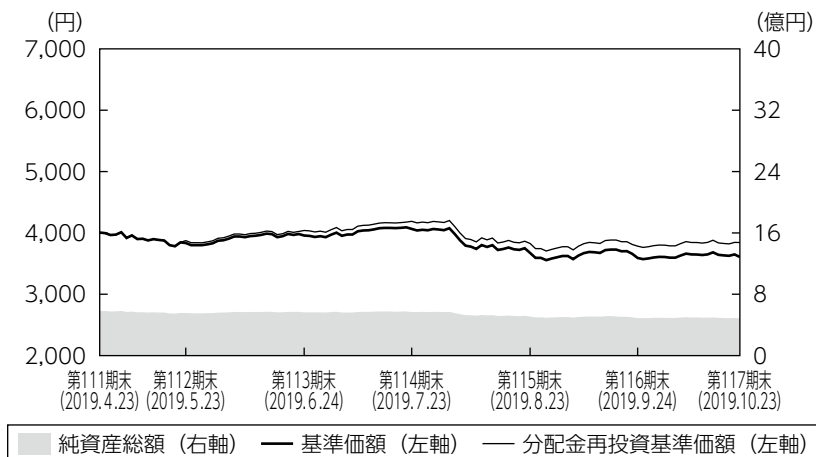
決算期	年 月 日	基準 価 額		投資信託受益証券 組 入 比 率
		騰 落 率	率	
第112期	(期首) 2019年 4月 23日	円 4,006	% -	% 97.8
	4月 末	3,972	△0.8	97.5
	(期末) 2019年 5月 23日	3,875	△3.3	97.7
第113期	(期首) 2019年 5月 23日	3,835	-	97.7
	5月 末	3,872	1.0	97.8
	(期末) 2019年 6月 24日	3,998	4.3	97.6
第114期	(期首) 2019年 6月 24日	3,958	-	97.6
	6月 末	3,930	△0.7	97.3
	(期末) 2019年 7月 23日	4,105	3.7	98.0
第115期	(期首) 2019年 7月 23日	4,065	-	98.0
	7月 末	4,045	△0.5	97.7
	(期末) 2019年 8月 23日	3,714	△8.6	97.9
第116期	(期首) 2019年 8月 23日	3,674	-	97.9
	8月 末	3,603	△1.9	97.7
	(期末) 2019年 9月 24日	3,632	△1.1	97.8
第117期	(期首) 2019年 9月 24日	3,592	-	97.8
	9月 末	3,609	0.5	97.6
	(期末) 2019年 10月 23日	3,648	1.6	97.6

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

■第112期～第117期の運用経過（2019年4月24日から2019年10月23日まで）

基準価額等の推移



第112期首： 4,006円
 第117期末： 3,608円
 （既払分配金240円）
 騰落率： △4.1%
 （分配金再投資ベース）

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

ハイブリッド証券は、対国債での信用スプレッド（利回り格差）が縮小するとともに、世界的な金利低下を背景に債券価格が上昇したことがプラス要因となりました。ブラジルレアルは、米中貿易摩擦への懸念やグローバル経済に対する減速懸念が高まったことやブラジル中央銀行の政策金利引き下げなどにより下落しました。その結果、為替のマイナス要因が証券価格上昇のプラス要因を上回り、基準価額は下落しました。

◆組入ファンドの当作成期間の騰落率

組入ファンド	騰落率
ダイヤモンド フィナンシャル セキュリティーズ ファンド クラス (BRL)	△3.6%
DIAMマネーマザーファンド	0.0%

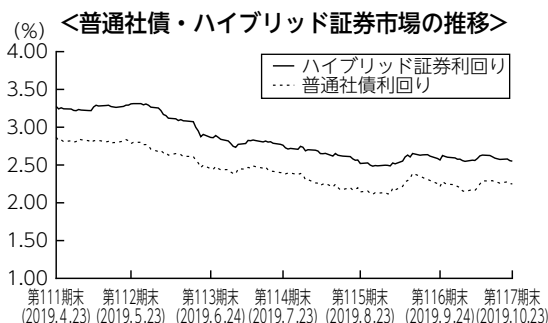
(注) ダイヤモンド フィナンシャル セキュリティーズ ファンド クラス (BRL) の騰落率は、分配金を再投資したものとみなして計算したものです。

投資環境

ハイブリッド証券市場は上昇しました。グローバル経済に対する減速懸念が高まり、F R B（米連邦準備理事會）とE C B（欧州中央銀行）が金融緩和姿勢を強めたことから、主要先進国の国債利回りは低下（価格は上昇）しました。投資家のリスクセンチメントが安定的に推移したこと、国債利回りがさらに低下する中で投資家が高い利回りを求める動きが強まったことから、信用スプレッドは縮小しました。

ブラジルレアル／円相場は円高レアル安となりました。当作成期は、米中貿易摩擦への懸念やグローバル経済に対する減速懸念が高まったことがレアル安の主な要因となりました。年金改革法案が進展し財政健全化への期待が高まったことはプラス材料でしたが、国内経済の減速傾向が明らかになる中、弱いインフレ見通しを背景に、ブラジル中央銀行が金融緩和姿勢を強め、政策金利を引き下げたこともレアル安の要因となりました。

国内短期金融市場では、3ヵ月物国庫短期証券利回りは $\Delta 0.3\%$ 台から $\Delta 0.0\%$ 台のレンジで推移しました。F R Bが、米中貿易問題の深刻化が米国景気に悪影響を与えるのではないかとの見方から再び金融緩和姿勢を強める中、日銀は消費増税の影響を見極めるため緩和的な金融政策を維持しています。そのため、3ヵ月物国庫短期証券利回りは小幅な動きとなりました。



※普通社債利回りはブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合：社債インデックスの利回り (*)、ハイブリッド証券利回りはブルームバーグ・バークレイズ・グローバル優先証券インデックスの利回り (*) です。

(*) 利回りは、繰上償還利回りを表示しています。繰上償還利回りとは、債券の満期前に発行体により償還（コール）もしくは、買い戻され、繰上償還日に投資家が額面の支払いを受ける場合の利回りをいいます。繰上償還の実施は発行体の任意で行われるため、必ず繰上償還日に償還されるとは限りません。

※ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標およびサービスマークです。バークレイズは、ライセンスに基づき使用されているバークレイズ・バンク・ピーエルシーの商標およびサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します。）またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・バークレイズ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。

ポートフォリオについて

●当ファンド

ダイヤモンド フィナンシャル セキュリティーズ ファンド クラス (B R L) の組入比率は原則として高位を維持し、D I A Mマネーマザーファンドへの投資も行いました。

●ダイヤモンド フィナンシャル セキュリティーズ ファンド クラス (B R L)

世界の主要金融機関が発行するハイブリッド証券を中心にポートフォリオを構成しました。発行体の業績動向や信用力に加えて、ハイブリッド証券特有のリスクを評価し、分散投資を基本としました。国別配分においては、フランス、米国、英国のウェイトを高く維持しました。債券種別においては、期限付劣後債のみのポートフォリオとしました。

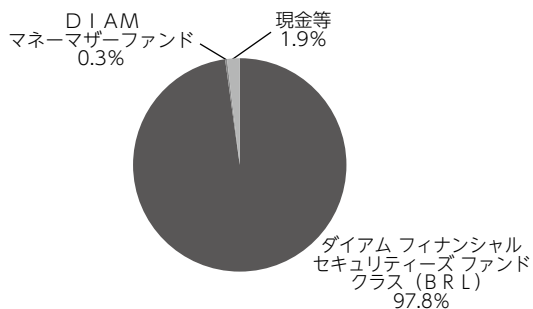
また、ユーロ、米ドルなど複数通貨（以下、「原資産通貨」といいます。）を売り予約し、ブラジルレアルを買い予約する為替取引を行いました。

●D I A Mマネーマザーファンド

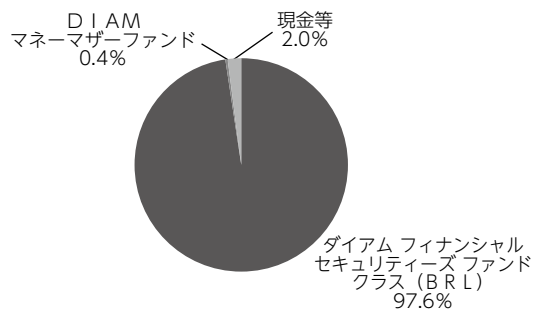
残存期間の短い国債や政府保証債、地方債などで運用を行いました。

ポートフォリオ構成 ※比率は純資産総額に対する割合です。

前作成期末



当作成期末



分配金

当作成期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第112期	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期
	2019年4月24日 ~2019年5月23日	2019年5月24日 ~2019年6月24日	2019年6月25日 ~2019年7月23日	2019年7月24日 ~2019年8月23日	2019年8月24日 ~2019年9月24日	2019年9月25日 ~2019年10月23日
当期分配金（税引前）	40円	40円	40円	40円	40円	40円
対基準価額比率	1.03%	1.00%	0.97%	1.08%	1.10%	1.10%
当期の収益	40円	40円	40円	40円	40円	40円
当期の収益以外	-円	-円	-円	-円	-円	-円
翌期繰越分配対象額	1,363円	1,368円	1,373円	1,376円	1,378円	1,382円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

引き続き、ダイヤモンド フィナンシャル セキュリティーズ ファンド クラス（BRL）を高位に組入れることを基本とした運用を行います。また、DIAMマネーマザーファンドへの投資も行います。

●ダイヤモンド フィナンシャル セキュリティーズ ファンド クラス（BRL）

主要先進国の国債利回りが低水準で推移する中、高い利回りを享受できるハイブリッド証券に対する投資家の需要は根強く、市場は堅調に推移すると思われます。引き続き、発行国、発行体、銘柄の分散を十分に図りながら、世界の主要金融機関に継続して投資します。銘柄選択においては、繰上償還延期リスク、利息・配当繰延リスクなど、ハイブリッド証券特有のリスクが債券価格に十分織り込まれた銘柄を厳選します。加えて、「原資産通貨」を売り予約し、ブラジルリアルを買い予約する為替取引を行います。

●DIAMマネーマザーファンド

日銀の物価目標である2%まではまだ距離があるため、当面は金融政策を据え置くと予想されています。今後も公社債を中心に投資を行い、安定的な運用をめざしていきます。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第112期～第117期 (2019年4月24日 ～2019年10月23日)		項目の概要
	金額	比率	
	(a) 信託報酬	26円	
(投信会社)	(10)	(0.248)	
(販売会社)	(16)	(0.405)	
(受託会社)	(1)	(0.021)	
(b) その他費用 (監査費用)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	26	0.675	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

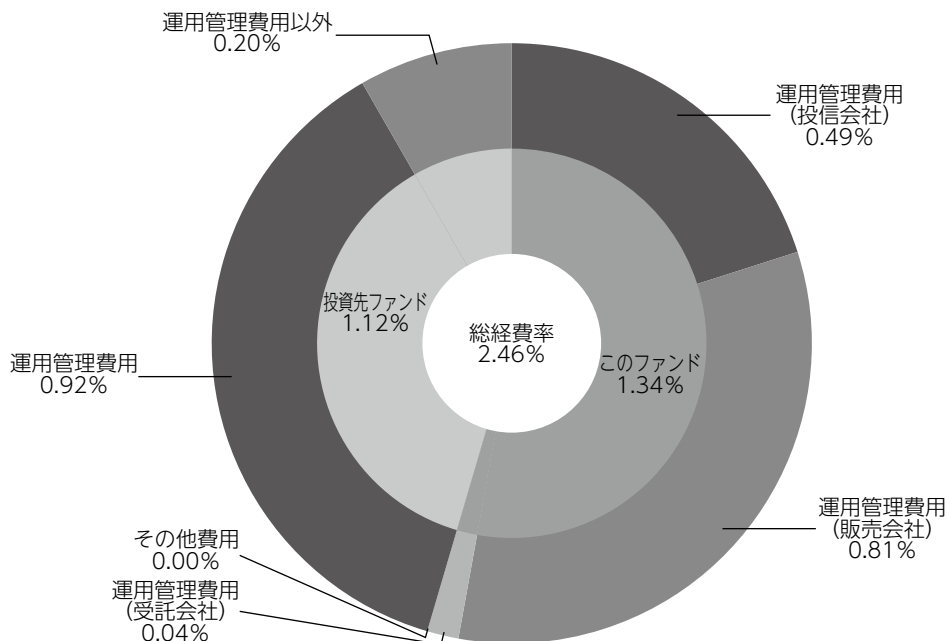
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.46%です。



総経費率 (①+②+③)	2.46%
①このファンドの費用の比率	1.34%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.92%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.20%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況（2019年4月24日から2019年10月23日まで）

投資信託受益証券

		第 112 期 ~ 第 117 期			
		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国 邦 建	ダイヤモンド ファイナンシャル セキュリティーズ ファンド クラス (B R L)	千□ -	千円 -	千□ 11.4	千円 36,593

(注) 金額は受渡代金です。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2019年4月24日から2019年10月23日まで）

期中の親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

■利害関係人との取引状況等（2019年4月24日から2019年10月23日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	第 19 作 成 期 末		第 20 作 成 期 末	
	□ 数	金 額	□ 数	評 価 額
ダイヤモンド ファイナンシャル セキュリティーズ ファンドクラス(B R L)	千□ 168.87986	千円 157.47986	千□ 157.47986	千円 473,541
合 計	168.87986	157.47986	157.47986	473,541
				比率 97.6

(注) 比率は純資産総額に対する比率です。

(2) 親投資信託残高

	第 19 作 成 期 末		第 20 作 成 期 末	
	□ 数	金 額	□ 数	評 価 額
D I A M マ ネ ー マ ザ ー フ ァ ン ド	千□ 1,689	千円 1,689	千□ 1,689	千円 1,706

■投資信託財産の構成

2019年10月23日現在

項 目	第 20 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	473,541	96.1
D I A M マ ネ ー マ ザ ー フ ァ ン ド	1,706	0.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	17,468	3.5
投 資 信 託 財 産 総 額	492,717	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年5月23日)、(2019年6月24日)、(2019年7月23日)、(2019年8月23日)、(2019年9月24日)、(2019年10月23日)現在

項 目	第 112 期 末	第 113 期 末	第 114 期 末	第 115 期 末	第 116 期 末	第 117 期 末
(A) 資 産	561,855,956円	573,836,290円	576,599,205円	514,792,497円	497,658,989円	492,717,016円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	17,708,046	17,597,586	18,067,055	14,904,442	16,652,515	14,762,639
投 資 信 託 受 益 証 券 (評 価 額)	542,442,110	550,554,735	556,825,843	498,181,410	479,299,660	473,541,939
D I A M マ ネ ー マ ザ ー フ ァ ン ド (評 価 額)	1,705,800	1,705,969	1,706,307	1,706,645	1,706,814	1,706,138
未 収 入 金	-	3,978,000	-	-	-	2,706,300
(B) 負 債	6,425,366	9,733,234	8,537,182	6,158,833	7,524,068	7,577,392
未 払 収 益 分 配 金	5,793,414	5,701,202	5,590,402	5,538,183	5,457,744	5,378,043
未 払 解 約 金	-	3,364,943	2,337,140	-	1,468,758	1,663,189
未 払 信 託 報 酬	630,528	665,585	608,263	619,258	596,222	534,952
そ の 他 未 払 費 用	1,424	1,504	1,377	1,392	1,344	1,208
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	555,430,590	564,103,056	568,062,023	508,633,664	490,134,921	485,139,624
元 本	1,448,353,509	1,425,300,702	1,397,600,574	1,384,545,759	1,364,436,003	1,344,510,962
次 期 繰 越 損 益 金	△892,922,919	△861,197,646	△829,538,551	△875,912,095	△874,301,082	△859,371,338
(D) 受 益 権 総 口 数	1,448,353,509口	1,425,300,702口	1,397,600,574口	1,384,545,759口	1,364,436,003口	1,344,510,962口
1万口当たり基準価額(C/D)	3,835円	3,958円	4,065円	3,674円	3,592円	3,608円

(注) 第111期末における元本額は1,448,759,472円、当作成期間(第112期～第117期)中における追加設定元本額は34,394,839円、同解約元本額は138,643,349円です。

■損益の状況

〔自 2019年4月24日 至 2019年5月23日〕〔自 2019年5月24日 至 2019年6月24日〕〔自 2019年6月25日 至 2019年7月23日〕〔自 2019年7月24日 至 2019年8月23日〕〔自 2019年8月24日 至 2019年9月24日〕〔自 2019年9月25日 至 2019年10月23日〕

項 目	第 112 期	第 113 期	第 114 期	第 115 期	第 116 期	第 117 期
(A) 配 当 等 収 益	6,746,335円	6,652,522円	6,531,151円	6,477,423円	6,385,618円	6,302,100円
受 取 配 当 金	6,747,181	6,653,360	6,532,092	6,478,188	6,386,411	6,302,510
受 取 利 息	2	3	3	4	1	1
支 払 利 息	△848	△841	△944	△769	△794	△411
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△25,081,421	17,228,243	14,590,450	△54,440,548	△11,440,552	1,774,583
売 買 益	73,040	17,418,780	14,720,631	281,241	64,686	1,829,077
売 買 損	△25,154,461	△190,537	△130,181	△54,721,789	△11,505,238	△54,494
(C) 信 託 報 酬 等	△631,952	△667,089	△609,640	△620,650	△597,566	△536,160
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△18,967,038	23,213,676	20,511,961	△48,583,775	△5,652,500	7,540,523
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△690,005,727	△701,401,432	△668,700,962	△642,588,027	△684,446,789	△683,167,334
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△178,156,740	△177,308,688	△175,759,148	△179,202,110	△178,744,049	△178,366,484
(配 当 等 相 当 額)	(56,187,718)	(55,686,169)	(54,990,459)	(55,542,754)	(55,151,704)	(54,773,019)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△234,344,458)	(△232,994,857)	(△230,749,607)	(△234,744,864)	(△233,895,753)	(△233,139,503)
(G) 合 計 (D + E + F)	△887,129,505	△855,496,444	△823,948,149	△870,373,912	△868,843,338	△853,993,295
(H) 収 益 分 配 金	△5,793,414	△5,701,202	△5,590,402	△5,538,183	△5,457,744	△5,378,043
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△892,922,919	△861,197,646	△829,538,551	△875,912,095	△874,301,082	△859,371,338
追 加 信 託 差 損 益 金	△178,156,740	△177,308,688	△175,759,148	△179,202,110	△178,744,049	△178,366,484
(配 当 等 相 当 額)	(56,187,718)	(55,686,169)	(54,990,459)	(55,542,754)	(55,151,704)	(54,773,019)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△234,344,458)	(△232,994,857)	(△230,749,607)	(△234,744,864)	(△233,895,753)	(△233,139,503)
分 配 準 備 積 立 金	141,239,316	139,364,010	137,021,668	134,994,982	132,949,423	131,087,180
繰 越 損 益 金	△856,005,495	△823,252,968	△790,801,071	△831,704,967	△828,506,456	△812,092,034

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	第 112 期	第 113 期	第 114 期	第 115 期	第 116 期	第 117 期
(a) 経費控除後の配当等収益	6,114,507円	6,466,797円	6,343,096円	5,857,032円	5,788,309円	5,883,978円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	56,187,718	55,686,169	54,990,459	55,542,754	55,151,704	54,773,019
(d) 分 配 準 備 積 立 金	140,918,223	138,598,415	136,268,974	134,676,133	132,618,858	130,581,245
(e) 当 期 分 配 対 象 額 (a+b+c+d)	203,220,448	200,751,381	197,602,529	196,075,919	193,558,871	191,238,242
(f) 1万口当たり当期分配対象額	1,403.11	1,408.48	1,413.87	1,416.18	1,418.60	1,422.36
(g) 分 配 金	5,793,414	5,701,202	5,590,402	5,538,183	5,457,744	5,378,043
(h) 1万口当たり分配金	40	40	40	40	40	40

■分配金のお知らせ

決 算 期	第 112 期	第 113 期	第 114 期	第 115 期	第 116 期	第 117 期
1万口当たり分配金	40円	40円	40円	40円	40円	40円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ（毎月分配型）〈中国元コース〉

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			投資信託 組入比率	純資産 総額
		(分配落)	税込み 入金	騰落 中率		
第16作成期	88期(2017年5月23日)	円 10,700	円 55	% 3.3	% 98.2	百万円 364
	89期(2017年6月23日)	10,802	55	1.5	97.6	368
	90期(2017年7月24日)	10,884	55	1.3	97.7	360
	91期(2017年8月23日)	10,882	55	0.5	97.6	358
	92期(2017年9月25日)	11,215	55	3.6	98.2	358
	93期(2017年10月23日)	11,276	55	1.0	97.9	354
第17作成期	94期(2017年11月24日)	11,142	55	△0.7	98.2	347
	95期(2017年12月25日)	11,345	55	2.3	98.2	350
	96期(2018年1月23日)	11,410	55	1.1	97.6	339
	97期(2018年2月23日)	10,965	55	△3.4	97.5	307
	98期(2018年3月23日)	10,762	55	△1.3	97.7	301
	99期(2018年4月23日)	11,019	55	2.9	97.4	306
第18作成期	100期(2018年5月23日)	11,136	55	1.6	97.5	300
	101期(2018年6月25日)	10,777	55	△2.7	97.6	285
	102期(2018年7月23日)	10,504	55	△2.0	97.5	276
	103期(2018年8月23日)	10,294	55	△1.5	97.5	270
	104期(2018年9月25日)	10,427	55	1.8	97.5	274
	105期(2018年10月23日)	10,261	55	△1.1	97.7	269
第19作成期	106期(2018年11月26日)	10,180	55	△0.3	99.6	264
	107期(2018年12月25日)	10,034	55	△0.9	97.5	259
	108期(2019年1月23日)	10,033	55	0.5	97.7	256
	109期(2019年2月25日)	10,359	55	3.8	97.4	263
	110期(2019年3月25日)	10,304	55	0.0	97.4	261
	111期(2019年4月23日)	10,528	55	2.7	128.2	202
第20作成期	112期(2019年5月23日)	10,039	55	△4.1	96.0	190
	113期(2019年6月24日)	9,987	55	0.0	97.1	185
	114期(2019年7月23日)	10,024	55	0.9	97.0	186
	115期(2019年8月23日)	9,615	55	△3.5	97.4	170
	116期(2019年9月24日)	9,744	55	1.9	97.8	172
	117期(2019年10月23日)	9,800	55	1.1	97.9	171

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指標を定めておりません。

(注3) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

(注4) △(白三角) はマイナスを意味しています(以下同)。

■過去6ヶ月間の基準価額の推移

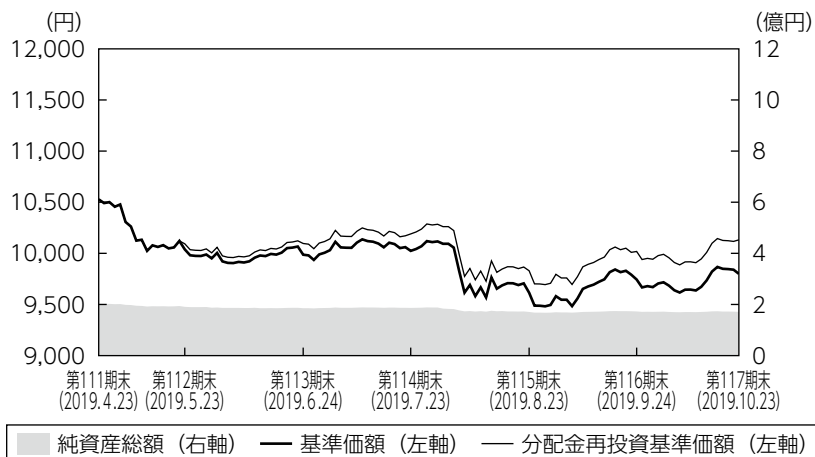
決算期	年 月 日	基準 価 額		投資信託受益証券 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	
第112期	(期 首) 2019 年 4 月 23 日	円	%	%
		10,528	-	128.2
	4 月 末	10,456	△0.7	95.0
第113期	(期 末) 2019 年 5 月 23 日	10,094	△4.1	96.0
	(期 首) 2019 年 5 月 23 日	10,039	-	96.0
	5 月 末	10,004	△0.3	97.0
第114期	(期 末) 2019 年 6 月 24 日	10,042	0.0	97.1
	(期 首) 2019 年 6 月 24 日	9,987	-	97.1
	6 月 末	10,006	0.2	97.0
第115期	(期 末) 2019 年 7 月 23 日	10,079	0.9	97.0
	(期 首) 2019 年 7 月 23 日	10,024	-	97.0
	7 月 末	10,094	0.7	97.5
第116期	(期 末) 2019 年 8 月 23 日	9,670	△3.5	97.4
	(期 首) 2019 年 8 月 23 日	9,615	-	97.4
	8 月 末	9,581	△0.4	97.8
第117期	(期 末) 2019 年 9 月 24 日	9,799	1.9	97.8
	(期 首) 2019 年 9 月 24 日	9,744	-	97.8
	9 月 末	9,705	△0.4	98.0
第117期	(期 末) 2019 年 10 月 23 日	9,855	1.1	97.9

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

■第112期～第117期の運用経過（2019年4月24日から2019年10月23日まで）

基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

ハイブリッド証券は、対国債での信用スプレッド（利回り格差）が縮小するとともに、世界的な金利低下を背景に債券価格が上昇したことがプラス要因となりました。中国元は米中貿易摩擦が激化したことを主因に下落しました。更に、米国が中国を為替操作国に認定したと発表した後、中国当局が1ドル＝7元を超える人民元安を容認したことも、人民元安の要因となりました。その結果、為替のマイナス要因が証券価格上昇のプラス要因を上回り基準価額は下落しました。

◆組入ファンドの当作成期間の騰落率

組入ファンド	騰落率
ダイヤモンド ファイナンシャル セキュリティーズ ファンド クラス (CNY)	△3.2%
D I A M マネー マザー ファンド	0.0%

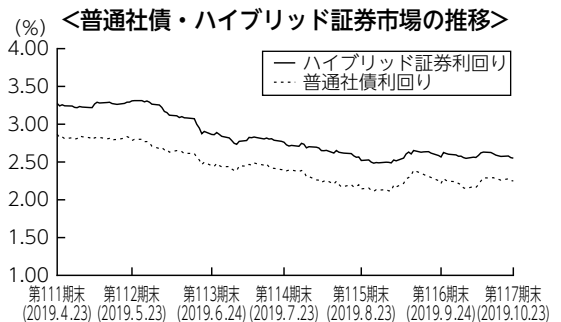
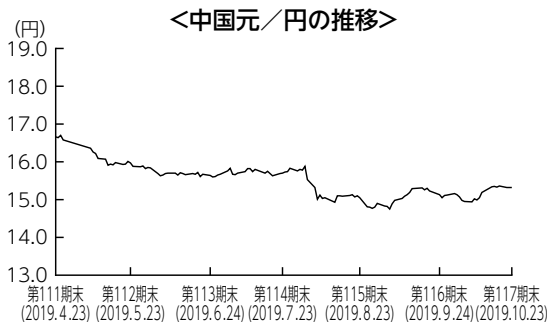
(注) ダイヤモンド ファイナンシャル セキュリティーズ ファンド クラス (CNY) の騰落率は、分配金を再投資したものとみなして計算したものです。

投資環境

ハイブリッド証券市場は上昇しました。グローバル経済に対する減速懸念が高まり、F R B（米連邦準備理事會）とE C B（欧州中央銀行）が金融緩和姿勢を強めたことから、主要先進国の国債利回りは低下（価格は上昇）しました。投資家のリスクセンチメントが安定的に推移したこと、国債利回りがさらに低下する中で投資家が高い利回りを求める動きが強まったことから、信用スプレッドは縮小しました。

中国元／円相場は円高中国元安となりました。当作成期は、米中貿易摩擦の激化が中国元安の主な要因となりました。米国の中国製品に対する関税引き上げに対して、中国も米国からの輸入品に対する関税を引き上げる方針を報復措置として発表しました。2019年8月に入り、米国が中国を為替操作国に認定したと発表した後、中国当局が1ドル＝7元を超える人民元安を容認したことを受け、人民元安がさらに進みました。

国内短期金融市場では、3ヵ月物国庫短期証券利回りは△0.3%台から△0.0%台のレンジで推移しました。F R Bが、米中貿易問題の深刻化が米国景気に悪影響を与えるのではないかとの見方から再び金融緩和姿勢を強める中、日銀は消費増税の影響を見極めるため緩和的な金融政策を維持しています。そのため、3ヵ月物国庫短期証券利回りは小幅な動きとなりました。



※普通社債利回りはブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合：社債インデックスの利回り (*)、ハイブリッド証券利回りはブルームバーグ・バークレイズ・グローバル優先証券インデックスの利回り (*) です。

(*) 利回りは、繰上償還利回りを表示しています。繰上償還利回りとは、債券の満期前に発行体により償還（コール）もしくは、買い戻され、繰上償還日に投資家が額面の支払いを受ける場合の利回りをいいます。繰上償還の実施は発行体の任意で行われるため、必ず繰上償還日に償還されるとは限りません。

※ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標およびサービスマークです。バークレイズは、ライセンスに基づき使用されているバークレイズ・バンク・ピーエルシーの商標およびサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します。）またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・バークレイズ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。

ポートフォリオについて

●当ファンド

ダイアム フィナンシャル セキュリティーズ ファンド クラス (CNY) の組入比率は原則として高位を維持し、D I A Mマネーマザーファンドへの投資も行いました。

●ダイアム フィナンシャル セキュリティーズ ファンド クラス (CNY)

世界の主要金融機関が発行するハイブリッド証券を中心にポートフォリオを構成しました。発行体の業績動向や信用力に加えて、ハイブリッド証券特有のリスクを評価し、分散投資を基本としました。国別配分においては、フランス、米国、英国のウェイトを高く維持しました。債券種別においては、期限付劣後債のみのポートフォリオとしました。

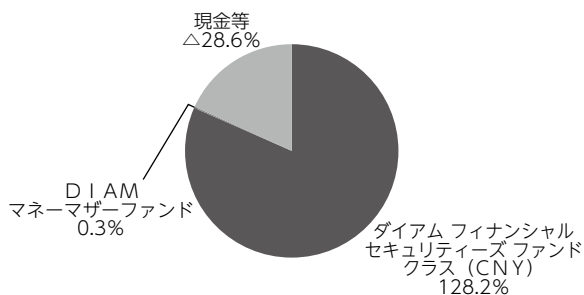
また、ユーロ、米ドルなど複数通貨 (以下、「原資産通貨」といいます。) を売り予約し、中国元を買い予約する為替取引を行いました。

●D I A Mマネーマザーファンド

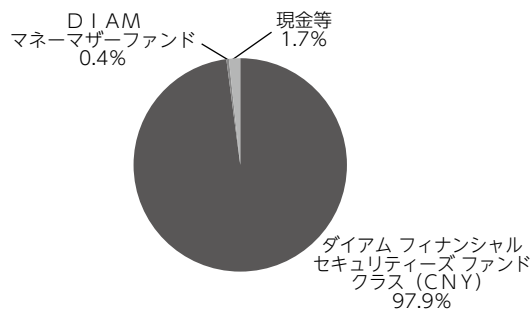
残存期間の短い国債や政府保証債、地方債などで運用を行いました。

ポートフォリオ構成 ※比率は純資産総額に対する割合です。

前作成期末



当作成期末



分配金

当作成期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第112期	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期
	2019年4月24日 ~2019年5月23日	2019年5月24日 ~2019年6月24日	2019年6月25日 ~2019年7月23日	2019年7月24日 ~2019年8月23日	2019年8月24日 ~2019年9月24日	2019年9月25日 ~2019年10月23日
当期分配金（税引前）	55円	55円	55円	55円	55円	55円
対基準価額比率	0.54%	0.55%	0.55%	0.57%	0.56%	0.56%
当期の収益	55円	55円	55円	55円	55円	55円
当期の収益以外	-円	-円	-円	-円	-円	-円
翌期繰越分配対象額	3,177円	3,178円	3,184円	3,186円	3,196円	3,203円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

引き続き、ダイアム フィナンシャル セキュリティーズ ファンド クラス（CNY）を高位に組入れることを基本とした運用を行います。また、D I AMマネーマザーファンドへの投資も行います。

●ダイアム フィナンシャル セキュリティーズ ファンド クラス（CNY）

主要先進国の国債利回りが低水準で推移する中、高い利回りを享受できるハイブリッド証券に対する投資家の需要は根強く、市場は堅調に推移すると思われます。引き続き、発行国、発行体、銘柄の分散を十分に図りながら、世界の主要金融機関に継続して投資します。銘柄選択においては、繰上償還延期リスク、利息・配当繰延リスクなど、ハイブリッド証券特有のリスクが債券価格に十分織り込まれた銘柄を厳選します。加えて、「原資産通貨」を売り予約し、中国元を買い予約する為替取引を行います。

●D I AMマネーマザーファンド

日銀の物価目標である2%まではまだ距離があるため、当面は金融政策を据え置くと予想されています。今後も公社債を中心に投資を行い、安定的な運用をめざしていきます。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第112期～第117期 (2019年4月24日 ～2019年10月23日)		項目の概要
	金額	比率	
	(a) 信託報酬	67円	
(投信会社)	(25)	(0.249)	
(販売会社)	(40)	(0.406)	
(受託会社)	(2)	(0.021)	
(b) その他費用 (監査費用)	0 (0)	0.001 (0.001)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	67	0.677	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

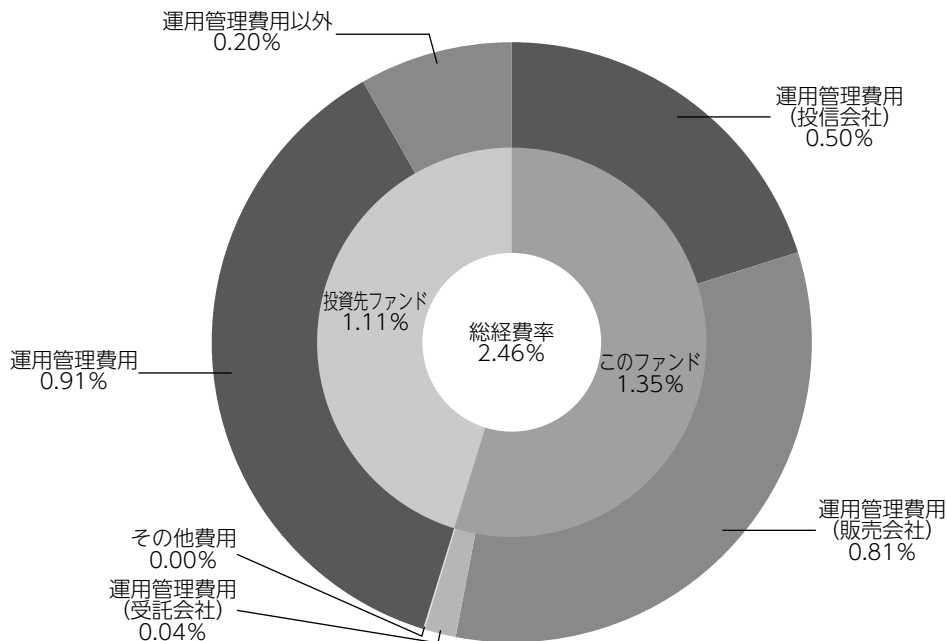
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.46%です。



総経費率 (①+②+③)	2.46%
①このファンドの費用の比率	1.35%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.91%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.20%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況（2019年4月24日から2019年10月23日まで）

投資信託受益証券

		第 112 期 ~ 第 117 期			
		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国 邦 建	ダイヤモンド ファイナンシャル セキュリティーズ ファンド クラス(CNY)	千□ -	千円 -	千□ 7.5	千円 78,050

(注) 金額は受渡代金です。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2019年4月24日から2019年10月23日まで）

期中の親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

■利害関係人との取引状況等（2019年4月24日から2019年10月23日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	第 19 作 成 期 末		第 20 作 成 期 末	
	□ 数	金 額	□ 数	評 価 額
ダイヤモンド ファイナンシャル セキュリティーズ ファンドクラス(CNY)	千□ 24.67939	千円 17.17939	千□ 17.17939	千円 167,791
合 計	24.67939	17.17939	17.17939	167,791
				比率 97.9 %

(注) 比率は純資産総額に対する比率です。

(2) 親投資信託残高

	第 19 作 成 期 末		第 20 作 成 期 末	
	□ 数	金 額	□ 数	評 価 額
D I A M マ ネ ー マ ザ ー フ ァ ン ド	千□ 654	千円 654	千□ 654	千円 661

■投資信託財産の構成

2019年10月23日現在

項 目	第 20 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 167,791	% 97.3
D I A M マ ネ ー マ ザ ー フ ァ ン ド	661	0.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	4,069	2.4
投 資 信 託 財 産 総 額	172,521	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年5月23日)、(2019年6月24日)、(2019年7月23日)、(2019年8月23日)、(2019年9月24日)、(2019年10月23日)現在

項 目	第 112 期 末	第 113 期 末	第 114 期 末	第 115 期 末	第 116 期 末	第 117 期 末
(A) 資 産	193,606,086円	186,808,780円	187,641,844円	172,126,735円	173,728,964円	172,521,616円
コール・ローン等	9,730,530	5,950,204	6,132,279	4,901,104	4,261,325	4,069,152
投資信託受益証券(評価額)	183,214,325	180,197,280	180,848,138	166,564,073	168,806,015	167,791,102
D I A M マ ネ ー マ ザ ー フ ァ ン ド (評 価 額)	661,231	661,296	661,427	661,558	661,624	661,362
(B) 負 債	2,779,634	1,243,467	1,223,267	1,182,601	1,176,525	1,148,156
未払収益分配金	1,045,497	1,021,914	1,022,796	977,804	973,937	961,745
未払解約金	1,514,741	—	—	—	—	—
未払信託報酬	218,914	221,072	200,036	204,350	202,140	186,005
その他未払費用	482	481	435	447	448	406
(C) 純資産総額(A-B)	190,826,452	185,565,313	186,418,577	170,944,134	172,552,439	171,373,460
元 本	190,090,386	185,802,690	185,963,080	177,782,573	177,079,506	174,862,907
次期繰越損益金	736,066	△237,377	455,497	△6,838,439	△4,527,067	△3,489,447
(D) 受 益 権 総 口 数	190,090,386口	185,802,690口	185,963,080口	177,782,573口	177,079,506口	174,862,907口
1万円当たり基準価額(C/D)	10,039円	9,987円	10,024円	9,615円	9,744円	9,800円

(注) 第111期末における元本額は192,449,560円、当作成期間(第112期～第117期)中における追加設定元本額は904,100円、同解約元本額は18,490,753円です。

■損益の状況

〔自 2019年4月24日 至 2019年5月23日〕〔自 2019年5月24日 至 2019年6月24日〕〔自 2019年6月25日 至 2019年7月23日〕〔自 2019年7月24日 至 2019年8月23日〕〔自 2019年8月24日 至 2019年9月24日〕〔自 2019年9月25日 至 2019年10月23日〕

項 目	第 112 期	第 113 期	第 114 期	第 115 期	第 116 期	第 117 期
(A) 配 当 等 収 益	1,270,653円	1,265,177円	1,265,224円	1,218,323円	1,216,343円	1,195,198円
受 取 配 当 金	1,271,200	1,265,557	1,265,557	1,218,612	1,216,557	1,195,312
受 取 利 息	2	3	-	3	-	-
支 払 利 息	△549	△383	△333	△292	△214	△114
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△9,311,532	△978,534	650,989	△7,309,614	2,244,517	933,915
売 買 益	106,738	29,757	650,989	109,902	2,242,008	934,645
売 買 損	△9,418,270	△1,008,291	-	△7,419,516	2,509	△730
(C) 信 託 報 酬 等	△219,396	△221,553	△200,471	△204,797	△202,588	△186,411
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△8,260,275	65,090	1,715,742	△6,296,088	3,258,272	1,942,702
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	7,249,074	△2,008,709	△2,965,533	△2,170,873	△9,399,375	△7,020,029
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,792,764	2,728,156	2,728,084	2,606,326	2,587,973	2,549,625
(配 当 等 相 当 額)	(8,484,950)	(8,333,947)	(8,384,941)	(8,055,076)	(8,064,595)	(8,004,221)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△5,692,186)	(△5,605,791)	(△5,656,857)	(△5,448,750)	(△5,476,622)	(△5,454,596)
(G) 合 計 (D+E+F)	1,781,563	784,537	1,478,293	△5,860,635	△3,553,130	△2,527,702
(H) 収 益 分 配 金	△1,045,497	△1,021,914	△1,022,796	△977,804	△973,937	△961,745
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	736,066	△237,377	455,497	△6,838,439	△4,527,067	△3,489,447
追 加 信 託 差 損 益 金	2,792,764	2,728,156	2,728,084	2,606,326	2,587,973	2,549,625
(配 当 等 相 当 額)	(8,484,950)	(8,333,947)	(8,384,941)	(8,055,076)	(8,064,595)	(8,004,221)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△5,692,186)	(△5,605,791)	(△5,656,857)	(△5,448,750)	(△5,476,622)	(△5,454,596)
分 配 準 備 積 立 金	51,918,592	50,728,922	50,839,131	48,599,531	48,537,265	48,018,006
繰 越 損 益 金	△53,975,290	△53,694,455	△53,111,718	△58,044,296	△55,652,305	△54,057,078

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	第 112 期	第 113 期	第 114 期	第 115 期	第 116 期	第 117 期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,051,302円	1,043,668円	1,133,005円	1,013,625円	1,145,232円	1,090,640円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	8,484,950	8,333,947	8,384,941	8,055,076	8,064,595	8,004,221
(d) 分 配 準 備 積 立 金	51,912,787	50,707,168	50,728,922	48,563,710	48,365,970	47,889,111
(e) 当 期 分 配 対 象 額 (a+b+c+d)	61,449,039	60,084,783	60,246,868	57,632,411	57,575,797	56,983,972
(f) 1万口当たり当期分配対象額	3,232.62	3,233.80	3,239.72	3,241.74	3,251.41	3,258.78
(g) 分 配 金	1,045,497	1,021,914	1,022,796	977,804	973,937	961,745
(h) 1万口当たり分配金	55	55	55	55	55	55

■分配金のお知らせ

決算期	第 112 期	第 113 期	第 114 期	第 115 期	第 116 期	第 117 期
1万口当たり分配金	55円	55円	55円	55円	55円	55円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

ダイヤモンド フィナンシャル セキュリティーズ ファンド

クラス (J P Y) / クラス (A U D) / クラス (B R L) / クラス (C N Y)

当ファンドは「世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ（毎月分配型）」が投資対象とする外国投資信託です。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

形 態	ケイマン籍円建外国投資信託
投資方針および 主要投資対象	<p>①主として先進国の金融機関が発行したハイブリッド証券に投資し、信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。</p> <p>②銘柄選定にあたっては、個別企業のファンダメンタルズ分析、個別企業の属する国の政策、バリュエーション分析、流動性等を考慮し選定します。</p> <p>③取得時において、Moody's、S & PまたはFitch（複数の格付機関が付与している場合は最も高い格付）による個別銘柄格付が、B B B -相当以上の格付を有する銘柄を対象とします。ただし、保有期間中に上記基準未滿となった場合であっても、市場環境や個別銘柄に対する投資判断に基づき、継続保有することがあります。</p> <p>④原則として、ファンドの純資産総額に対する1発行体当たりの有価証券の時価総額の割合は4%以内とし、発行体に対する信用リスクの分散を図ります。</p> <p>⑤ファンドは、ユーロ、米ドルなど複数通貨（以下、「原資産通貨」といいます。）に投資しますが、この「原資産通貨」に対し、各クラスの対象通貨で為替取引を行います。</p>
投資顧問会社	Asset Management One International Ltd.
受託銀行	CIBC BANK AND TRUST COMPANY (CAYMAN) LIMITED
管理事務代行会社	Mizuho Bank (USA)
保管銀行	Mizuho Trust&Banking (Luxembourg) S.A.

ダイヤモンド フィナンシャル セキュリティーズ ファンドはケイマン籍外国投資信託で、2018年12月31日に会計期間が終了し、現地の公認会計士による財務諸表監査を受けて完了しています。以下の「運用計算書および純資産変動計算書（損益計算書）」及び「投資有価証券・その他純資産明細書」等は、2018年12月31日現在の財務諸表の原文の翻訳を抜粋したものです。なお、クラス分けされたものがないため、シリーズ・トラスト単位（ダイヤモンド フィナンシャル セキュリティーズ ファンド）で掲載しています。シリーズ・トラストは複数のクラスで構成されています。

運用計算書および純資産変動計算書
2018年12月期（2018年12月31日終了）

	日本円
期首現在純資産	2,259,578,241
収益の部	
利息	62,620,500
収益合計	62,620,500
費用の部	
投資運用報酬	9,328,421
管理事務および保管報酬	7,105,858
監査報酬	3,919,777
受託報酬	1,658,528
その他費用	95,736
費用合計	22,108,320
純投資収益	40,512,180
投資有価証券売却による実現純利益	65,770,063
為替先渡契約および外貨取引による実現純損失	(56,298,031)
期中実現純利益額	9,472,032
投資有価証券による未実現純損益の変動	(279,913,063)
為替先渡契約および外貨取引による未実現純損益の変動	52,267,773
期中未実現純減額	(227,645,290)
運用による純資産の純減	(177,661,078)
受益権口発行収入	7,500,000
受益権口償還コスト	(237,822,500)
受益者取引による純支払額合計	(230,322,500)
受益者に支払われた分配金	(237,677,319)
期末現在純資産額	1,613,917,344

投資有価証券・その他純資産明細書
2018年12月31日現在
(日本円建て)

額面	銘柄	通貨	償却原価	公正価値	対純資産比率
社債					
100,000	ABN AMRO BANK N 7.125% 07/06/2022	EUR	14,648,599	15,025,148	0.93%
200,000	ABN AMRO BANK N 7.125% 07/06/2022	EUR	27,201,907	30,050,297	1.86%
100,000	AUST & NZ BANK 5.125% 09/10/19	EUR	10,748,542	12,988,935	0.80%
150,000	BANQ FED CRD MU 3.00% 05/21/24	EUR	18,351,337	19,864,738	1.23%
200,000	BANQ FED CRD MU 3.00% 05/21/24	EUR	26,472,933	26,486,318	1.64%
100,000	BARCLAYS BK PLC 10.00% 05/21/21	GBP	14,054,431	16,107,002	1.00%
100,000	BARCLAYS BK PLC 10.00% 05/21/21	GBP	14,037,519	16,107,002	1.00%
200,000	BARCLAYS PLC FXtoVA 02/07/28 EMTN	EUR	26,029,088	23,245,288	1.44%
200,000	BBVA SUB CAP UNIPERS 3.5% 04/11/24	EUR	24,743,970	25,294,511	1.58%
100,000	BBVA SUB CAP UNIPERS 3.5% 04/11/24	EUR	14,065,462	12,647,256	0.78%
100,000	BNP PARIBAS 5.75% 01/24/22	GBP	14,530,564	15,430,207	0.96%
100,000	BNP PARIBAS 5.75% 01/24/22	GBP	13,242,029	15,430,207	0.96%
200,000	BNP PARIBAS FXtoVA 03/20/26	EUR	28,072,389	25,930,956	1.62%
100,000	BPCE 4.63% 07/18/23	EUR	13,400,520	14,247,657	0.88%
100,000	BPCE 4.63% 07/18/23	EUR	12,922,970	14,247,657	0.88%
100,000	BPCE 4.63% 07/18/23	EUR	12,830,456	14,247,657	0.88%
100,000	BPCE 4.63% 07/18/23	EUR	14,889,477	14,247,657	0.88%
180,000	CITIGROUP INC 5.50% 09/13/25	USD	19,257,622	20,723,104	1.28%
200,000	CITIGROUP INC 5.88% 07/01/24	GBP	25,793,846	32,271,763	2.00%
100,000	COM BK AUSTRALI 5.50% 08/06/19	EUR	13,701,225	12,959,570	0.80%
117,130	COMMERZBANK AG 4.000% 03/30/27 eMTN	EUR	11,713,298	15,165,880	0.94%
103,870	COMMERZBANK AG 4.000% 03/30/27 eMTN	EUR	10,494,482	13,448,988	0.83%
200,000	COMMERZBANK AG 7.75% 03/16/21	EUR	27,151,442	28,524,378	1.77%
300,000	CREDIT AGRICOLE 7.38% 12/18/23	GBP	42,959,341	51,622,026	3.20%
200,000	CREDIT SUISSE 6.50% 08/08/23	USD	19,862,000	22,980,515	1.42%
100,000	CREDIT SUISSE FXtoVA 09/18/25	EUR	14,895,091	13,468,821	0.83%
100,000	CREDIT SUISSE FXtoVA 09/18/25	EUR	13,252,156	13,468,821	0.83%
200,000	GOLDMAN SACHS 4.75% 10/12/2021	EUR	26,838,342	27,456,824	1.70%
200,000	GOLDMAN SACHS GP 4.250% 10/21/25	USD	21,780,418	21,012,186	1.30%
200,000	HSBC HOLDINGS 4.25% 03/14/24	USD	20,330,925	21,775,482	1.35%
100,000	ING BANK NV FXtoVA 02/25/26	EUR	12,945,971	13,276,799	0.82%
300,000	ING GROEP NV FXtoVA 02/15/29 EMTN	EUR	35,849,418	38,023,604	2.36%
50,000	INTESA SANPAOLO 3.93% 09/15/26	EUR	6,839,501	6,281,578	0.39%
250,000	INTESA SANPAOLO 3.93% 09/15/26	EUR	31,230,525	31,407,889	1.95%
100,000	JPMORGAN CHASE 3.375% 05/01/23	USD	11,346,674	10,731,086	0.66%
200,000	JPMORGAN CHASE 3.375% 05/01/23	USD	21,278,833	21,462,172	1.33%
400,000	KBC GROUP NV FXtoVA 09/18/29 EMTN	EUR	52,361,410	48,513,701	3.01%
100,000	LLOYDS TSB BANK 6.50% 03/24/20	EUR	10,871,167	13,398,599	0.83%
100,000	LLOYDS TSB BANK 6.50% 03/24/20	EUR	11,238,859	13,398,599	0.83%
100,000	LLOYDS TSB BANK 6.50% 03/24/20	EUR	12,370,524	13,398,599	0.83%
100,000	MERRILL LYNCH 5.50% 11/22/21	GBP	14,773,402	15,210,371	0.94%

額面	銘柄	通貨	償却原価	公正価値	対純資産比率
50,000	MORGAN STANLEY 4.10% 05/22/23	USD	5,108,587	5,493,421	0.34%
250,000	MORGAN STANLEY 4.10% 05/22/23	USD	25,467,013	27,467,105	1.70%
200,000	MORGAN STANLEY 4.875% 11/01/22	USD	20,929,532	22,611,077	1.40%
300,000	NATL AUSTRALIAB FXtoVA 11/12/24	EUR	42,572,192	38,125,203	2.36%
100,000	NAT'L WESTMINSTER BK 6.50% 09/07/21	GBP	12,817,638	15,371,245	0.95%
100,000	NAT'L WESTMINSTER BK 6.50% 09/07/21	GBP	14,688,490	15,371,245	0.95%
200,000	NORDEA BANK AB 4.25% 09/21/22	USD	20,493,250	22,054,277	1.37%
100,000	NORDEA BANK AB 4.50% 03/26/20	EUR	11,035,530	13,221,222	0.82%
100,000	RABOBANK 3.88% 07/25/23	EUR	13,461,851	14,055,736	0.87%
250,000	RABOBANK 4.63% 05/23/29	GBP	42,774,330	37,510,217	2.32%
300,000	SANTANDER ISSUA 2.50% 03/18/25	EUR	34,150,862	37,611,401	2.33%
100,000	SANTANDER ISSUA 2.50% 03/18/25	EUR	10,719,112	12,537,134	0.78%
300,000	SKANDINAV ENSKI 05/28/26	EUR	41,382,189	38,971,483	2.41%
150,000	SKANDINAV ENSKI 05/28/26	EUR	19,067,650	19,485,741	1.21%
100,000	SOCIETE GENERAL 4.00% 06/07/23	EUR	13,147,081	13,819,300	0.86%
200,000	SOCIETE GENERAL 4.00% 06/07/23	EUR	25,390,299	27,638,601	1.71%
100,000	SOCIETE GENERAL FXtoVA 09/16/26	EUR	13,590,775	12,851,220	0.80%
130,000	STANDARD CHART 3.63% 11/23/22	EUR	18,739,577	17,395,153	1.08%
100,000	STANDARD CHART 3.63% 11/23/22	EUR	14,281,352	13,380,887	0.83%
200,000	STANDARD CHART 3.63% 11/23/22	EUR	20,809,229	26,761,773	1.66%
200,000	SUMITOMO MITSUI 4.00% 11/09/20	EUR	22,162,053	26,802,604	1.66%
150,000	SVENSKA HNDLSBKN FXtoVA 03/02/28 EMTN	EUR	19,967,298	18,610,347	1.15%
150,000	SVENSKA HNDLSBKN FXtoVA 03/02/28 EMTN	EUR	19,558,869	18,610,347	1.15%
400,000	SWEDBANK AB FXtoVA 11/22/27 EMTN	EUR	49,894,823	49,092,571	3.04%
100,000	UBS AG FXtoFL 02/12/2026	EUR	14,255,596	13,337,077	0.83%
250,000	UBS AG JERSEY FXtoFL 08/17/2022	USD	19,660,176	29,210,287	1.81%
100,000	UNICREDIT SPA FXtoVA 10/28/25	EUR	15,050,558	13,000,048	0.81%
200,000	WELLS FARGO 5.25% 08/01/23	GBP	23,685,821	31,306,637	1.94%
200,000	WELLS FARGO CO 4.13% 08/15/23	USD	19,159,525	22,071,589	1.37%
社債合計			1,413,399,923	1,485,354,796	92.03%
投資有価証券合計			1,413,399,923	1,485,354,796	92.03%

		2018年12月31日
クラスAUD (日本円)		
発行済受益権口数		14,538.52
1口当たり純資産価額		6,363
クラスBRL (日本円)		
発行済受益権口数		174,879.86
1口当たり純資産価額		3,361
クラスCNY (日本円)		
発行済受益権口数		25,179.39
1口当たり純資産価額		9,989
クラスJPY (日本円)		
発行済受益権口数		96,323.31
1口当たり純資産価額		7,082

為替先渡契約

2018年12月31日現在、未決済の為替先渡契約は下記の通りです。

相手先別内訳	満期日	購入通貨	金額	売却通貨	金額	実現利益
クラスAUD						
JPモルガン・チェース銀行	2019年1月15日	JPY	778,811	EUR	99,794,581	1,884,362
ロイヤルバンクオブスコットランド	2019年1月15日	JPY	64,661	AUD	5,042,400	47,938
クラスBRL						
ゴールドマンサックス	2019年1月15日	JPY	4,711,009	EUR	608,482,990	16,226,701
クラスCNY						
ゴールドマンサックス	2019年1月15日	JPY	2,054,680	EUR	264,019,619	5,710,440
クラスJPY						
JPモルガン・チェース銀行	2019年1月15日	JPY	5,393,388	EUR	689,400,000	11,356,795
ファンド						
JPモルガン・チェース銀行	2019年1月15日	JPY	1,919,999	GBP	272,850,402	4,193,893
JPモルガン・チェース銀行	2019年1月15日	JPY	271,228	EUR	34,456,501	358,429
JPモルガン・チェース銀行	2019年1月15日	JPY	2,579,999	USD	291,346,504	8,642,853
						<u>48,421,411</u>

相手先別内訳	満期日	購入通貨	金額	売却通貨	金額	実現損失
クラスAUD						
JPモルガン・チェース銀行	2019年1月15日	AUD	1,229,800	JPY	99,794,581	(4,804,596)
ロイヤルバンクオブスコットランド	2019年1月15日	EUR	40,000	JPY	5,042,400	(13,700)
クラスBRL						
ゴールドマンサックス	2019年1月15日	BRL	21,135,000	JPY	608,482,991	(12,449,436)
クラスCNY						
ゴールドマンサックス	2019年1月15日	CNY	16,158,000	JPY	264,019,619	(6,507,478)
ファンド						
JPモルガン・チェース銀行	2019年1月15日	EUR	4,397,482	JPY	564,196,905	(11,356,491)
JPモルガン・チェース銀行	2019年1月15日	USD	310,000	JPY	34,456,500	(488,223)
						<u>(35,619,924)</u>

D I A Mマネーマザーファンド

運用報告書

第10期（決算日 2019年4月5日）

（計算期間 2018年4月6日～2019年4月5日）

D I A Mマネーマザーファンドの第10期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年10月29日から無期限です。
運用方針	安定した収益の確保をめざします。
主要投資対象	国内発行体の公社債、転換社債、ユーロ円債、資産担保証券ならびにCD、CP、コールローン等の国内短期金融資産を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合は、純資産総額の10%以下とします。 外貨建て資産への投資は行いません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		債券 組入比率	新株予約権 付社債 (転換社債)	債券 先物比率	純資産 総額
	円	騰落 中率				
6期(2015年4月6日)	10,090	0.1	82.8	—	—	百万円 9,524
7期(2016年4月5日)	10,098	0.1	80.6	—	—	3,158
8期(2017年4月5日)	10,104	0.1	71.2	—	—	1,045
9期(2018年4月5日)	10,099	△0.0	71.1	—	—	1,030
10期(2019年4月5日)	10,098	△0.0	79.4	—	—	16,167

(注1) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

(注3) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

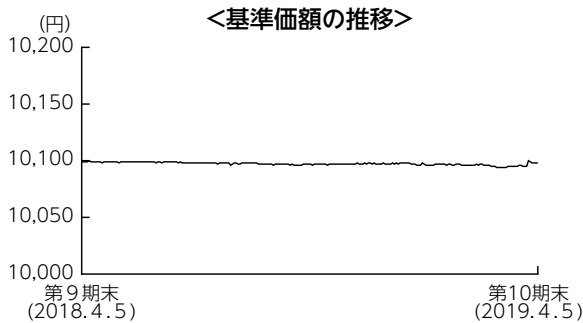
■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額		債 組 入 比 率	新 株 予 約 権 付 社 債 (転 換 社 債) 組 入 比 率	債 先 物 比 率
	円	騰 落 率			
(期 首) 2018年 4 月 5 日	10,099	% -	% 71.1	% -	% -
4 月 末	10,099	0.0	71.0	-	-
5 月 末	10,099	0.0	73.6	-	-
6 月 末	10,098	△0.0	72.2	-	-
7 月 末	10,098	△0.0	72.2	-	-
8 月 末	10,097	△0.0	88.4	-	-
9 月 末	10,097	△0.0	79.1	-	-
10 月 末	10,097	△0.0	77.9	-	-
11 月 末	10,097	△0.0	78.2	-	-
12 月 末	10,096	△0.0	71.4	-	-
2019年 1 月 末	10,097	△0.0	71.4	-	-
2 月 末	10,095	△0.0	71.4	-	-
3 月 末	10,100	0.0	79.4	-	-
(期 末) 2019年 4 月 5 日	10,098	△0.0	79.4	-	-

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

■当期の運用経過（2018年4月6日から2019年4月5日まで）



基準価額の推移

当期末の基準価額は10,098円となり、前期末比で0.01%下落しました。

基準価額の主な変動要因

日銀のマイナス金利政策によってコールローンがマイナス利回りとなっているため、その影響を受けて基準価額は下落しました。

投資環境

国内短期金融市場では、3ヵ月物国庫短期証券利回りは概ね $\Delta 0.3\% \sim \Delta 0.1\%$ 台で推移しました。米国が

金融政策正常化のペースを落としたことや国債市場の需給要因から一時的に利回りが低下する局面もありましたが、米国や中国の景気が市場の見方ほど悪くないのではないかとの見通しが強まったことから期末にかけて利回りは上昇し、期を通して見るとレンジ内での推移となりました。

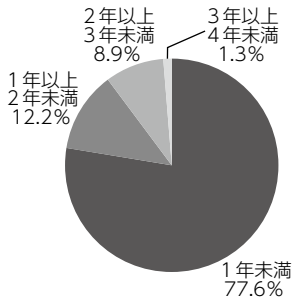
ポートフォリオについて

残存期間の短い政府保証債を中心とした運用を行いました。

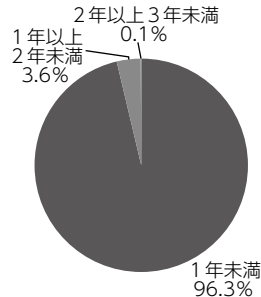
【運用状況】 ※比率は組入債券の時価評価額に対する割合です。

○残存年限別構成比

期首（前期末）



当期末



今後の運用方針

日銀の金融政策の物価目標2%までは依然として距離があるため、当面は政策の据え置きが予想されます。マイナス金利政策が継続されると考えられるため、国債や政府保証債、地方債などを中心に運用を行います。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当 期	
	金 額	比 率
(a) その他費用 (その他)	0円 (0)	0.000% (0.000)
合 計	0	0.000

(注) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額(10,097円)で除して100を乗じたものです。なお、(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数です。その他は、信託事務の処理に要する諸費用等です。

■ 売買及び取引の状況 (2018年4月6日から2019年4月5日まで)

公社債

		買 付 額	売 付 額
国 内		千円	千円
	国 債 証 券	12,636,104	(-)
	地 方 債 証 券	40,605	(34,950)
	特 殊 債 券	-	200,019 (329,000)

(注1) 金額は受渡代金です(経過利分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2018年4月6日から2019年4月5日まで)

期中の利害関係人との取引状況

決 算 期	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
公 社 債	百万円 12,676	百万円 202	% 1.6	百万円 200	百万円 -	% -

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

■組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	当 期				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国 債 証 券	12,600,000	12,631,008	78.1	—	—	—	78.1
地 方 債 証 券	135,830	136,409	0.8	0.6	—	—	0.8
特 殊 債 券	66,000	67,019	0.4	—	—	0.1	0.4
合 計	12,801,830	12,834,437	79.4	0.6	—	0.1	79.3

(注1) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 無格付銘柄については、B B格以下に含めて表示しています。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債銘柄別

銘 柄	当 期		末	
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
(国債証券)	%	千円	千円	
3 0 1 回 利付国庫債券（10年）	1.5000	200,000	200,658	2019/06/20
1 2 3 回 利付国庫債券（5年）	0.1000	12,000,000	12,029,040	2020/03/20
3 8 8 回 利付国庫債券（2年）	0.1000	100,000	100,281	2020/05/15
3 9 1 回 利付国庫債券（2年）	0.1000	200,000	200,672	2020/08/01
3 9 2 回 利付国庫債券（2年）	0.1000	100,000	100,357	2020/09/01
小 計	—	12,600,000	12,631,008	—
(地方債証券)	%	千円	千円	
2 6 年 度 4 回 静岡県公募公債	0.2090	14,810	14,816	2019/06/24
2 6 年 度 1 回 大阪市みおつくし債	0.2200	6,000	5,999	2019/06/27
2 1 年 度 6 回 愛知県公募公債	1.4400	10,000	10,045	2019/07/30
2 6 年 度 京都府京都みらい債	0.1600	9,200	9,194	2019/09/02
3 3 1 回 大阪府公募公債	1.4100	10,000	10,078	2019/10/29
2 6 年 度 7 回 福岡県公募公債	0.2000	6,500	6,495	2019/12/25
2 1 年 度 3 5 回 兵庫県公募公債	1.4600	40,000	40,457	2020/01/22
4 3 回 川崎市公募公債 5年	0.1370	10,850	10,863	2020/03/19
2 7 年 度 2 回 千葉県公募公債	0.1770	14,670	14,697	2020/05/25
2 7 年 度 京都府京都みらい債	0.1000	13,800	13,762	2020/09/02
小 計	—	135,830	136,409	—
(特殊債券)	%	千円	千円	
8 9 回 政保日本高速道路保有・債務返済機構	1.3000	4,000	4,026	2019/09/30
9 3 回 政保日本高速道路保有・債務返済機構	1.4000	8,000	8,075	2019/11/29

銘	柄	当 期			末
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
(特殊債券)		%	千円	千円	
1 0 0 回	政保日本高速道路保有・債務返済機構	1.4000	9,000	9,117	2020/02/28
1 1 2 回	政保日本高速道路保有・債務返済機構	1.1000	30,000	30,455	2020/07/31
1 1 7 回	政保日本高速道路保有・債務返済機構	1.0000	6,000	6,093	2020/09/30
1 3 3 回	政保日本高速道路保有・債務返済機構	1.3000	5,000	5,139	2021/04/30
1 3 7 回	政保日本高速道路保有・債務返済機構	1.2000	4,000	4,111	2021/06/30
小	計	—	66,000	67,019	—
合	計	—	12,801,830	12,834,437	—

■投資信託財産の構成

2019年4月5日現在

項 目	当 期		末
	評 価 額	比	率
公 社 債	千円		%
12,834,437		79.4	
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	3,332,745		20.6
投 資 信 託 財 産 総 額	16,167,183		100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年4月5日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	16,167,183,546円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	3,330,773,596
公 社 債(評価額)	12,834,437,613
未 収 利 息	1,577,825
前 払 費 用	394,512
(B) 負 債	-
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	16,167,183,546
元 本	16,010,803,187
次 期 繰 越 損 益 金	156,380,359
(D) 受 益 権 総 口 数	16,010,803,187口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,098円

■損益の状況

当期 自2018年4月6日 至2019年4月5日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	6,929,090円
受 取 利 息	7,285,281
支 払 利 息	△356,191
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△10,516,322
売 買 損 益	73,746
売 買 損 益	△10,590,068
(C) そ の 他 費 用	△279
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△3,587,511
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	10,082,629
(F) 解 約 差 損 益 金	△48,033
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	149,933,274
(H) 合 計(D+E+F+G)	156,380,359
次 期 繰 越 損 益 金(H)	156,380,359

(注1) 期首元本額 1,020,388,428円
追加設定元本額 14,995,366,726円
一部解約元本額 4,951,967円

(注2) 期末における元本の内訳

クルーズコントロール	990,000,991円
ダイナミック・ナビゲーション	98,710円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<円コース>	870,000円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<豪ドルコース>	530,000円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース>	70,000円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<ブラジルレアルコース>	10,530,000円
世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ (毎月分配型) <円コース>	1,281,836円
世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ (毎月分配型) <豪ドルコース>	246,797円
世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ (毎月分配型) <ブラジルレアルコース>	1,689,581円
世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ (毎月分配型) <中国元コース>	654,944円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<中国元コース>	149,716円
ネット証券専用ファンドシリーズ 新興市場日本株 レアル型	103,986円
DIAM グローバル・ハイイールド・ボンド・ファンド 資源通貨バスケットコース	4,486,988円
DIAM グローバル・ハイイールド・ボンド・ファンド ブラジルレアルコース	4,586,699円
DIAM グローバル・ハイイールド・ボンド・ファンド 円コース	997,109円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<米ドルコース>	5,972円
DIAM 米国リート・インカムプラス	994,728円
USストラテジック・インカム・ファンドAコース (為替ヘッジあり)	993,740円
USストラテジック・インカム・ファンドBコース (為替ヘッジなし)	1,987,479円
DIAM-ジャナス グローバル債券コアプラス・ファンド<DC年金>	9,935円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) 円コース	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) 米ドルコース	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) 豪ドルコース	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) メキシコペソコース	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) トルコリラコース	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) ブラジルレアルコース	9,925円
USストラテジック・インカム・ファンド (年1回決算型) ヘッジあり	9,924円
USストラテジック・インカム・ファンド (年1回決算型) ヘッジなし	9,924円
米国株式リスクコントロール戦略ファンド<為替ヘッジあり>	9,909円
米国株式リスクコントロール戦略ファンド<為替ヘッジなし>	9,909円
マッシュューズ・アジア株式ファンド	99,019,705円
One世界分散セレクト (Aコース)	99,040円
One世界分散セレクト (Bコース)	99,040円
One世界分散セレクト (Cコース)	99,040円
リスクコントロール型ETF分散投資ファンド (適格機関投資家限定)	39,612,786円
USD/JPYダイナミックヘッジ戦略ファンド-2019 (適格機関投資家限定)	14,851,485,149円
期末元本合計	16,010,803,187円

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。